新京日日新聞 夕刊 一月九日
發行所 新京日日新聞社 編輯人 和波 印刷人 水越內之介

曇る政局へ高氣壓!

畑陸相の重大進言 急展開を示現か

政府の態度重視さる

【東京國通】畑陸相は八日の閣議前阿部首相と會見、時局に關して重要進言を行つたことについて政局は俄然新展開を豫想されるに至つた、その際首相は陸相の進言に對し明確な意思表示をしてゐないが、九日の定例閣議前後阿部首相自ら又は遠藤書記官長が特に陸相と會見、右進言に對する政府の意向を表明して重要協議を遂げることとなつた、この會見に依り政局は尚數日間は停頓狀態をつゞけるか或は又急展開を示すか何れにしても政府の態度は明かとなるわけでありこの意味においてこの會見は極めて重視される

蔣政權風前の灯

駐支佛大使に泣訴

【香港八日發國通】重慶來電によればわが海陸空軍の間斷なき爆擊に蔣介石軍の軍需輸送路は連日寸斷されてゐるため軍事委員會後方勤務部では前線への軍需輸送に非常に焦慮し、今回の國防最高委員會會議においても前線部隊に對する軍需供給の調整と兵站線の保護改善方法が重要議題として取上げられたといはれる、特に蔣政權が南方の輸血路と恃む滇越鐵道に對する連續爆擊は沿線の重要軍事據點を粉碎し、同鐵道を運行停止の已むなきに至らしめ蔣側必死の修復工事にも拘らずいつ全線の開通をみるや豫見し得ざる有樣となりいまや佛印よりする重慶側への物資輸送は完全に停止され、單に軍需品のみならず一般建設資材輸入計畫も非常な蹉跌を來すに至つたかくて輸送路杜絕による影響の重大性に驚いた重慶政府では去る五日外交部長王寵惠を通じ、駐支フランス大使コスム氏に對し滇越鐵道爆擊に關し對日抗議を提出するよう申入れを行ふとともに交通部長張公權、經濟部長翁文灝よりもコスム大使に對し同鐵道に對する日本軍の空爆停止方を要求するよう要請せしめてゐる

わが海軍部隊 中南支に活躍

【上海八日發國通】艦隊報道部八日午後四時發表＝

▲中支方面戰況▲ わが江上艦艇の一部は去る五日深更岳州對岸白螺磯方面に蠢動しつゝありし敵約一千に掃射砲擊を行ひこれを敗走せしめたり

▲南支方面戰況▲ 昨七日海軍航空部隊の有力部隊は大編隊を以て滇越鐵道に對し極めて有效なる爆擊を加へたり、即ち菊池大佐、樋端中佐、森少佐及び增永、渡邊、金子、鍋田四大尉の率ゐる精鋭群は悠々蒙自、佛印國境間滇越線上空に現はれ主要なる一鐵橋及附近線路數ヶ所に巨彈を集中、多數の直擊彈を以て甚大なる損害を與へ全機無事歸着せり

皇帝陛下御訪日 日本側と打合

吉岡少將一行四氏東上

關東軍吉岡少將、鹿兒島宮內府次長、荒井宮內府顧問官、木田總務廳參事官は皇帝陛下御訪日に關し日本側と打合せのため九日午前八時卅五分新京驛發溏津經由にて東上、十二日午後東京着の豫定

英德入城の皇軍部隊

萬歲を三唱する佐々木、古賀兩部隊の勇士

國、共の相剋一觸即發

山東省內に血腥い抗爭

【濟南八日發國通】國共の相剋いまや中央地方を通じ激化の一途を辿り彼等がこれまで聲を大にして宣傳しつゝあつた統一戰線なるものの內幕の醜くさを遺憾なく暴露すると共に國共兩黨が如何に氷炭相容れざる關係にあるかを如實に物語つてゐるが、山東省內においても國民黨系軍と共產第八路軍の血腥い抗爭が隨所に演ぜられてゐる、即ち

一、棲霞においては第八路軍第五枝隊の一部が第九戰區の政治工作班員二名を負傷せしめたことに端を發し第九戰區政治部と第八路軍の正面衝突となり第九戰區司令部では

1、第八路軍の縣外撤退
2、縣內における民衆動員の即時停止
3、加害者および責任者の處罰
4、第八路軍第五枝隊高級政治責任者の陳謝

の四ヶ條の强硬要求を第八路軍側につきつける一方宣傳員を縣內數ヶ所に派遣し共產軍の誹謗宣傳や民衆の反共感情昂揚に狂奔するに至り兩者間の對立に一段と拍車をかけ、いまや一觸即發の危機に直面してゐる

二、第八路軍第五枝隊の于朗團は十二月五日招遠縣高此嶺附近において國民黨系軍徐淑明匪および特務大隊焦盛鄉匪と衝突激戰の結果焦匪の一部を武裝解除しその他を解散せしめた

三、鄆城縣僞縣長張培修は最近鄆城に來襲した第八路軍第七枝隊の壓迫を受け遂に縣長の職を追はれたがその後任に第七枝隊政治部主任梁仮千が就任、國民黨軍の地盤を分割僞縣政の實權を握らんとしたので僞縣長軍と激突兩軍は目下相對峙し戰鬪をつゞけてゐる

山西省內で砲擊戰

【太原八日發國通】山西省內各地における共產軍と山西軍の確執はいよいよ昂じ十二月中數回にわたり武力衝突となつてあらはれたが最近に至りさらに中央直系軍共產軍の武力衝突も行はれつゝある事實が判明するに至つた、すなはち安澤縣和川縣および馬壁村一帶に蠢動してゐた中央直系軍百六十六師と最近該地附近に移動し來つた八路軍の一部との間に食糧問題でいがみあつてゐたが一月一日遂に武力沙汰に及び兩者五日に至るもなほ妥協ならず、砲擊戰を斷續し死傷者も相當數に上つてゐる模樣で、この內訌が何處まで發展するかは頗る注目されてゐる

開拓民送出に國策體系を整備

官民協力協議會開催

【東京國通】拓務省では滿洲開拓民政策の實行に關し學務部長會議並に地方ブロック會議を矢繼早に開催して各種開拓民送出に關する官廳側としての實行方策を熟議することとなつたが、兩會議終了後來る十五日を皮切りとし約一週間の間にそれぞれ各府縣知事主催の下に開拓民政策實施に關係ある鄉軍、地方農會長、町村長、學校長等民間團體代表との滿洲開拓に關する第一回官民協力協議會を開くこととなつたが、右協議會はこれを恒久機關として組織化し今後の開拓民送出實行の活動母體とする、右により新春以降滿洲開拓に名實共に國策としての送出體を整備する譯で基本要綱決定と實行方策の確立によつて送出計畫はこゝに全く軌道に乘ることとなつた

攻勢を擊滅

【太原八日發國通】東部中條山脈の中央第三軍潰滅をはじめ山西省內各地において敵の冬季攻勢を微塵に粉碎し去つた十二月中わが軍の山西省內における戰果は左の如く莫大なる數に上りわが精鋭の威力を遺憾なく發揮してゐる

十二月中における省內殘敵との交戰回數四百六回、敵兵力七萬七千、遺棄死體五千四百八十三、捕虜四百七、鹵獲品＝追擊砲四、重機關銃四、輕機關銃四十、自動小銃百六、小銃七百七十四、拳銃卅八、手榴彈三千四十二、軍馬百卅五頭、其他彈藥被服等多數に上つてゐる

敗敵殲滅に猛追擊

武漢周邊地帶の掃蕩戰況

【漢口八日發國通】武漢周邊におけるわが軍の敗敵殲滅戰は愈々熾烈を極めてゐるが、五日以降の戰況左の通り

一、崇陽地區 佐野、寺平、鎌浦、松崎各部隊は崇陽東北方六キロ烏土山附近において十九、百三十三、百三十四各師の四川軍を徹底的に擊破潰亂せしめたが五、六兩日のみにても敵遺棄死體三百の多數に達した、また坪島、白濱、中川、池邊各部隊は崇陽西方山地において巧みに敵を包圍、森玉部隊是松編隊長指揮の荒鷲と空陸協力、敵を殲滅中

二、大沙坪地區 わが精鋭は六日大沙坪西方に聳立する鼓成岳の天嶮に據つて抵抗する舊東北軍に屬する百十八師およびこれが督戰隊たる中央直系九十八師の約一千に鐵槌を加へて敵遺棄死體二百十四の戰果をあげた

三、信陽地區 わが高野、山口、澤山、井手、松枝、川道、青山の諸部隊は長臨巨鵬部隊の協力下に信陽西方平昌關附近の准河に據る敵に猛擊を加へつゝあり、六、七兩日の戰鬪は殊に激烈を極め多大の戰果を收めた

四、京山地區 村井、柴田、高橋、長瀬、前田各部隊は六日より七日にかけ京山西北方孫橋鎭附近において中央直系軍たる十四、五十五兩師を擊破、引續き北方に追擊中で二日間の戰果は敵遺棄死體五十六、捕虜五十三の多數に上つた

支那新政權樹立 支援方針打合

柳川興亞院總裁一行南京へ

【東京國通】興亞院では支那新政權樹立に對するわが基本方策決定に伴ひ、南京において連絡部長官會議を開き柳川興亞院總務長官よりわが基本方策に關し說明し新政權成立後の支援方針につき打合せを行ふことになり柳川長官は石川政務部第一課長並に吉川中佐を帶同して約十日間の豫定で十日東京發南京に赴くことゝなつた

現地軍代表歸任

【東京國通】新中央政權樹立問題に關し現地の情勢並びに支那派遣軍總司令部の意向報告のため上京中の現地軍代表一行は八日廟議決定した帝國政府の基本方針を携へ九日早朝空路南京に向つた

在泰國の華僑 新政權を支援

【汕頭八日發國通】新政權樹立に關する去る六日の日本側の發表は支那新政府樹立促進を一段と濃化しその輝かしい前途を確實に約束されたものとして華僑、地方民衆はこれが誕生に絕大の期待をかけてゐるが、數日前泰國より當地に歸還した某有力華僑の齎した情報によれば、巧妙なる皇軍の汕頭無血占領以來泰國在留二百五十萬のうち七割を占める當地出身華僑間に日本の聖戰目的を眞に認識し反蔣和平の運動に參加する者が激增し最近に至つては右運動が漸次汪派の新政權樹立促進運動にまで進展しつゝあり、當地出身者は勿論地方出身の華僑の間にも援蔣資金を重慶政府に提供する者は殆んどなき狀態に至つてをり、新政府誕生の曉は泰國華僑は一丸となつてこれが成長のため支援することゝなるものと見られる

國幣發行額 六億圓大臺割る

昨年末六億六千九百萬圓の膨脹を記錄した中銀貨幣發行高は年明けとゝもに逐次收縮し六日に繰越された發行高は前日に比し更に百萬圓を減少して六億二千九百萬圓となり、鑄貨三千三百萬圓を除けば紙幣發行額は遂に六億の大臺を割る五億九千六百萬圓に收縮し、逐次良好なる回收狀況を示してゐる、なほ同日の預金は六億臺を割つて五億九千五百萬圓、貸出は八億九百萬圓となつてゐる

海運統制協議

【東京國通】支那方面物資輸送は東亞輸送組合において統制すべく舊臘來同組合の設立が急がれてゐるが、最近支那方面の物資で未輸送のものあり、殊に石炭は昨年末現在で在支山元貯炭九十萬噸、汕頭埠頭に四十七萬噸計百卅七萬噸の滯貨を生ずるに至つたので遞信省は東亞輸送組合設立までの暫定措置としてこれ等物資輸送を海運統制委員會に命ずることゝなり十一日海運統制協議會を開催、滿洲方面石炭輸送並に外鹽輸送問題と共に附議決定する、なほ東亞輸送組合は一兩日中に神戶で設立準備會を開き具體案を得た上廿日前後には創立を見る豫定である

三浦新理事長 初登廳挨拶

滿赤理事長に新任の三浦敏事中將は八日夜ひかりで思ひ出の新京に着任したが、九日午前十時半北安路滿赤本部二階講堂に初登廳し所員を集め

平戰何れの時を問はず赤十字事業の重要はいふまでもない、殊に現下の世界情勢にあつて重責愈々加はるを覺える、いま聖戰既に四年に近く興亞の新秩序建設も目睫に迫る時盟邦日本は皇紀二千六百年を迎へ東亞の意氣は益すあがりつゝある、この時いさゝかの停滯遲疑逡巡は許されない、積極的に本事業の進展を圖り八紘一宇、王道精神の具現につとめねばならぬ、自分は幸ひ滿洲國に最近まで居住してゐたのでこの些かの經驗を生かし御奉公に勵みたい

との意味の挨拶をなした

英佛對土の通商協定調印

【パリ八日發國通】英佛兩國は八日トルコとの間の新財政通商協定に對し調印を了した、なほトルコは現在ブルガリアとの間にも協定交渉中であると

アラスカに陸海軍根據地

【ワシントン八日發國通】米國政府は世界情勢に鑑み着々軍備の充實を圖りつゝあるが、軍擴計畫の一翼として昨年來注目されつゝあるアラスカにおける根據地建設に關しては目下開會中の議會において少くとも次の二計畫が提出されるものと豫想される

一、陸軍の大空軍根據地建設計畫案
二、ダッチ・ハーバーに海軍根據地を建設する案

星野長官東上

星野總務長官は本年度物動計畫を含む一般政務に關し日本側と打合せのため關東軍黒川中佐と同道、九日午前七時新京飛行場發日滿連絡機で空路東上した

吉野副總裁歸任

滿業總會出席のため東上中であつた吉野副總裁は十日の日滿連絡機で歸任の豫定

人事往來

着京

▲市川正雄氏(滿洲油化工業重役)八日來京富士屋旅館 ▲平石榮一郎氏(滿炭重役)滿蒙ホテル ▲池上柳兵衛氏(大石橋豐順洋行)同 ▲杉浦平八氏(奉天飛行機製作所營業部長)同 ▲白瀬猛氏(ビクター蓄音機會社大連市店長)大和ホテル ▲井伊一氏(東邊道開發會社社員)同 ▲山口結三氏(吉阪貿易商會)同 ▲伊藤香藏氏(鐵道總局參與)ヤマトホテル ▲高野鼎氏(日滿商事)同

出發

▲常見昭吉氏(滿鐵電氣區)チチハルへ ▲大津鍾武氏 東京へ ▲李交通部大臣 奉天へ ▲大垣滿鐵理事 同

その日く

◇支那新政權支援への廟議確立はよし、ただ日本の政權は確立されてゐるのか

◇それは支那の汪精衛君にしたつて聞いてみたいところであらう

◇方策確立を說く序でに、各政黨の全的な政府支援まで克取らうとは如何に

◇進展する經濟統制の後を追つかけて、經濟檢事といふもの生れます

◇ただ理論だけぢや不正はつかまらず、現實社會にはがいものさ

遂に卅度（零下）突破
型破りの大陸冬の陣急調子
今朝の寒さ卅度二

初春の訪れと共に急調子に低下を續けて來た水銀柱ではあつたが、尚零下二十八度を出です三寒四溫の原則も破つて例年より五、六度の暖かさに滿洲らしい冬の狀態を見せなかつたが、八日夜から氣溫はぐん／＼低下して九日午前六時の觀測に於て零下卅度二と遂に三十度を突破、今冬の最低記錄を示し市民を一齊にふるへ上らせた、尚昨年一月中の最低零下卅三度五には僅かに及ばないが、大陸的冬の陣は漸く整つたわけである、中央觀象臺では次の如く語つた

國境方面にあつた高氣壓は次第に蒙古方面から南東へ向つて張り出してゐます、このため圈內一圓は霽れとなつてをり、氣溫は一般に低くなつてゐます、高氣壓の影響で北滿より割合に南の方が寒く九日朝六時哈爾濱では零下卅度となつてゐます しかしこれからまだまだ寒くなるものと覺悟せねばなりません【寫眞はけさの街頭風景】

牛乳値上げ
日本人側十錢

市民生活の安定に騰勢の物價抑制に大童の當局では既報昨年十月牛乳販賣組合から諸物價の値上り情勢に伴ひ現在迄市場に販賣してゐた日人側九錢、滿人側七錢を一錢方の値上げを申請し首都警察廳衛生科ではこれが對策に愼重考慮を拂ひ保安科と協議の結果本年一月一日を以て三宅、加藤兩牧場並に滿系側經營の各牧場の搾乳を申請通りに一錢方の値上げを許可したが、これに依つて日本人側の牛乳は一本十錢となり滿人側牛乳は八錢として販賣される

首警武道大會
二十日本廳演武場で擧行

零下三十餘度と云ふ本格的酷寒をものともせず首都警察廳、中央通署の整備された演武場に九日午後四時より劍道石橋教士、柔道城戶教士指導のもとに寒稽古の猛練習が開始されたが廿日正午からは本廳道場で管下全警察官の武道大會を催して新春の意氣を更に發揚することゝなつた

小麥粉配給準備も進む

老若男女が指折り數へて待ちこがれ滿人街を極彩色に彩どる舊正月もいよ／＼間近に迫つたので、市公署と首都協和會では小麥粉や糯米の配給に萬全を期し着々手筈を整へてゐるが、一方舊臘糯米配給にもれた鮮系には舊正月前に日系同樣一人當り一キロ（七合）あて配給することゝなり協和會鮮系分會から發行する配給申込券で分配するが、在京朝鮮人約一萬四千と見て大體百石餘を要する見込みである

けふから店開きの禁煙總局

死んだ筈の我子が便り
二人荒井事件

同姓同名で同じ歲、しかも一人は他界し一人は囹圄につながれて裁きをまつ身といふ皮肉な事件が發生、何れが眞の我が子かと親心を痛めさせてゐる

事の起りは昨年十月八日哈爾濱市立病院で行路病死した埼玉縣南埼玉郡大山村荒井新田八五三荒井謙（當時二六）が身柄引受人のないまゝに已むなく白木の箱に遺骨をおさめ鄕里に送還し親もとで淚の葬儀をすませたところ舊臘死んだはずの我子から久々の便りが舞込んだ、驚いた鄕里では早速哈爾濱警察當局に照會取調べて貰ふと生きてゐた荒井謙は十一月二十九日竊盜罪で檢擧され今は法の裁きをまつ身だが番地こそ違へ原籍も年も同じで何れが本物の荒井謙とも判明せぬので同署では已むなく生死二人荒井謙の寫眞を親もとにおくりその鑑定をまつことゝなつた

煉瓦同業組合あす總會

本年度第一回滿洲煉瓦同業組合總會は十日午後一時より國防會館に於いて開催される

日滿間に十隻十九航
旅客ラッシュ緩和

商船日滿定期連絡船は愈よ今春二月から南米航路船を大連ラインに差しくつて押し寄せる日滿旅客ラッシュの緩和を圖る事となつたがその第一船にはありぞな丸（九六八四トン）をあて二月九日神戶發十日門司發十二日大連入港と決定、引續き三月にはあらびや丸（九四八〇トン）らぷらた丸（七二六七トン）が配船され從來の七隻が十隻十九航海となり陽春の旅行シーズンは滿員鮨詰から救はれることゝなつた

なほ新就航船ありぞな、あらびや兩船の大連入港時間は共に午後一時半港外着、らぷらた丸は午後零時半港外着で大連出帆時間は他船同樣午前十一時と決定した

上郡山諮議會議長

開原の草分として缺く可からざる存在であつた元老、諮議會議長上郡山丸効氏は三日朝急逝した、享年六十四

新指令下、搜査の手伸ぶ
三笠町殺人強盜事件

何處で食事したか指輪の行方は？
負傷者連れ……解決の鍵足取りに

三笠町殺人強盜事件搜査本部では第二次搜査方針として指令、自由見込搜査班を組織、有効適切なる搜査を開始して以來有力なる手掛りとも云ふべき新事實が續續と本部に持ち込まれてゐるが、九日早朝より同本部では左の方針に基き指令、見込搜査班を市內に繰り出し犯人檢擧に積極的活動を續けてゐる、即ち

一、聞き込み手掛りに依る新事實として被害宅を襲つた犯人は四人であり中一名は既に死亡してゐるが現在逃走中の者は三名であり中一名は拳銃を所持してゐること

一、劉方に侵入し店主を射殺した犯人は同家弟登の爲めに天秤棒で後頭部を强打されてをり鮮血に塗れながら逃走した事實があるので或は市內の醫師方に立ち寄り手當をして逃走したものではないかと云ふ見込のたてられること

一、又死體解剖の結果犯人の胃中から發見された粟饅頭、もやし等の消化程度から死に到る迄の一時間以前に夕食をしたためたものと推測され、これに依れば犯人が同家に侵入して犯行を演じた時間が約四十分位であり、しかして見ると夕食は侵入前約二十分と推定出來ることになり同家から二十分で步行或は馬車にて來られる地點內の飲食店を調査すること

一、逃走犯人中一名は特有なる特長を有してゐる事

一、犯人は旅館又は知人方に投宿數日前から同家の樣子を覗つてゐたか又は相當長く市內に居住してゐたものではないか

一、巨昌源方にて竊取した贓品金指環三點が市內に入質されては居ぬか

の諸點に重點を置くと共に一方自由見込搜査班は事件の全貌を推定、それに依る搜査を行ひ現場附近は勿論市內全市に亘る飲食店、旅館、醫師と犯人の足取並に潛伏容易な方面に追及の手を集中してゐる

靴にも手掛なし
哈爾濱の搜査空し

事件發生と共に犯人の死體に殘された哈爾濱同記商廠百貨店發賣の靴を手掛りに即刻同地に赴いた中央通署瀧本、本廳搜査股車輛刑事は三日間に亘る聞込み搜査も空しく八日午後十一時三分歸京したが本部では其の後續々發見される新事實に基き搜査を開始する事となつた

市公署經濟整備分科會

新京市內における米穀、石炭、小麥粉、綿糸布等重要物資の配給統制を企畫する新京特別市經濟整備委員會米穀分科會では來る十二日午後一時から、同小麥粉分科會は十三日午前十時から、いづれも市公署第一會議室で開催される

舊正の御馳走も自肅型でゆく
滿系家庭不自由させぬ

銃後のお正月も自肅のうちにめでたく過ぎたが、今度は滿系家庭にうれしい舊正月が迫つて來た、久しく案じられた物資不足の解決による高物價を適當に引下げ快適の行事を樂しませるやう生活必需品會社などの苦勞は大變なものであるが、何をいつても二月八日の舊正月まで相當日時もあることとて「日系同樣聖戰下の緊肅覺悟ならさしたる苦勞はかけさせませぬ」と同社營業部食糧課長櫻井參事は語る

陸軍の糧友會で混食を奬勵してから食料難の問題も以前ほどの難問題でなくなりました、殊に滿系のお正月は日系ほど贅澤でないので案じる程の事はないと思ひます、米は內地から、魚は釜山、大連から相當入荷の筈ですが鯨肉も可成り不足ですが鯨の冷凍肉を代用する位の我慢はして貰はねばなりますまい、野菜は臺灣から仕入れますが自給自足精神で押切るやう協力してもらひたいものです、小麥これも十分とはいひ切れませんので高粱、包米、粟の代用或は混食を心がけて欲しいと思ひます、なほ小麥粉の御値は特種品が一袋七圓十六錢普通一等品六圓廿三錢、二等品五圓五十六錢で小賣値は手數料や引取賃を含み廿錢方高くなりませう、吳々も不足々々を嘆くばかりが能ではないのですから銃後自肅構へで舊正月を迎へて戴きたいものです、尤も私共としても舊正月を何憂ひなく

皇帝御訪日打合せ
吉岡少將等出發

滿洲國皇帝陛下御訪日に關し日本側と打合せのため二十日間の豫定で關東軍吉岡少將、鹿兒島宮內府次長、荒井宮內府顧問官、木田總務廳參事官は九日午前八時三十分新京驛發北鮮經由東京に向け出發した【寫眞は新京驛頭車中の人となつた向つて右より吉岡少將、鹿兒島次長、木田參事官、荒井顧問官】

二千六百年子
目出度い國策赤ちゃん
興亞命名に一苦勞

皇紀二千六百年「生めよ殖えよ」の興亞國策線に應へておぎやあ！の勇しい產聲をあげた時代のちやんたちのお名前はさてどんなものか知ら…これは記念さるべき今年の運勢の姓名判斷である

首都警察廳內戶籍兵事股では四日から出生屆の受付を開始したが、七日の日曜を除いて八日までの四日間に男子十七名、女子十六名、計三十三名の屆出があつた、初日屆出で七名のトップを切つたのは新京祝町六ノ二水谷鐵吉さんの三男圭介君だが、これは殘念乍ら舊臘廿八日生れだから康德七年元旦の出生の先頭は第三番目に驅けつけた惠民路四〇三電々社宅千葉六兵衞八千代夫妻の次女美代子ちやん、續いて隆禮胡同代用官舍七四九金內竹次郎たつさん御夫婦の長女正子ちやん、太閤樣と同じ元旦生れの坊やは五番目に名乘りを揚げた花園町二ノ一〇ノ三宮崎寅雄すま夫妻の長男詩生君で、「美しい御代に正しい壽が生れる」といふ意義ある歲に生をうけた喜びの溢れ出てゐるのが感じられる

この三十三名の中には禮子ちやんが二人あつたほか同名は殆どなかつたが、康弘君とか康子ちやんとか康德の年號に因んだものが多く、興亞の興をとつて興德君といふ三日生れの坊やは祝町細川濤德氏長男などお父さんの名を戴いた恰好の興亞命名といへよう、この他滿洲男君、光東さん、協子ちやん、和枝ちやんなど協和大陸に因んだものの多かつたのも滿洲らしい

二十三回目の關東軍恤兵献金
麻雀同業組合（本社寄託）

九日新京麻雀同業組合代表石田長次郎氏から第二十三回目の關東軍恤兵金三十五圓也の寄託があり所定の手續きを了したがこの献金は一昨年三月から毎月朔日に各組合員方で打荘一卓につき十錢を控除しこれを本社を通じ献金をつゞけ二十三回に及んでゐるものである

麻雀組合も時局の反映を受け廢業或は休業中のものとあり今月の醵金者は交樂莊、都倶樂部、アルジー・アル、アサヒ、帝キネ、綠一色、吳越、大陸、大和、大三元、銀座俱樂部の十三軒で、三友、共和、東一條の三軒は休業中である

これは毎月朔日麻雀一卓につき十錢づゝを醵出、關東軍恤兵金として本社を通じて献金をつゞけてゐるもの

全滿運動具商聯合會議

國民體位向上の聲が叫ばれる折柄統制經濟の波に乘つてシヤットアウトされたスポーツ用品の圓滑なる配給を圖るため、さきに資本金廿五萬圓をもつてスポーツ用品製造會社の創設を決定した滿洲運動具商聯合會では八日午後五時四十分より國通會議室に於て全滿運動具商聯合會々議を開催、出席者は政府側より富田民生部保健科長外二名、商工公會より岩田氏、日本からも東京對滿運動具輸出振興會より全滿各運動具商約四十名出席し、左の事項を審議した

一、康德六年度決算に關する件（滿場一致可決）

一、康德七年度豫算に關する件（滿場一致可決）

一、理事二名增員の件は神谷忠作、吉住美利の兩氏を決定

一、幹事神谷氏理事就任に伴ふ後任幹事は上田喜雄氏と決定

一、實行委員會の設置、伴ひ委員選出の件は哈爾濱＝松田洋行體育號、新京＝上田洋行、スター運動具店、奉天＝満育堂、伊藤運動具店、增田運動具店、大連＝體育室、玉澤運動具店と本部委員二名を選出決定

躍進の國都を全世界に紹介
觀光協會積極的乘り出し

新京觀光協會では輝く皇紀二千六百年を期して大々的に首都新京を全世界に紹介し、觀光客の誘致、案內に萬全を期することになり、現在今年度スケヂユールを寄々協議中であるが近く具體案を得て發表する、尚同協會ではこれがため、人員の整備、豫算の增額等を行ふ豫定で着々その準備を急いでゐる

あす商品券抽籤

新京商店同業組合の興銀儲蓄債券並に商品券の景品付歲末大賣出しは賣上金六十萬圓を突破する好成績を收めたが、待望された景品の抽籤は愈よ十日午前十時から記念公會堂に於て所轄中央通署警察官立會の下に開かれることゝなつた

光井兵曹の盛葬

新京日本海軍武官府勤務海軍二等兵曹光井道雄氏は去る七日新京陸軍病院で急逝したので九日午後一時から同府兵舍道場において嚴肅な佛式告別式を執行した

日滿支飛行早廻り
大陸新報の記念催し

上海大陸新報では紀元二千六百年記念事業として二月中旬日滿支飛行機早廻りを擧行

汪精衞氏、上海市長のメッセーヂを東京阿部首相、賴母木市長、臺灣小林總督、同臺北市長、朝鮮南總督、京城市長、滿洲國張國務總理、于新京特別市長、北京臨時政府王克敏氏、蒙疆自治聯盟德王、北京市長、南京梁鴻志氏、南京市長等にそれ／＼傳達する

なほ各地有力新聞社には大陸新報福家社長のメッセージを傳達する

腐敗蜜柑調査

大連めがけて押しよせた初春川の蜜柑約七千萬個が輸送遲滯のため三、四割まで腐敗し日下大連港碇泊船に積載中の約十萬個も荷役をまつ間に半數が腐敗してゐる現狀に驚いた產地和歌山柑橘組合では中尾太一理事を調査のため八日大連入港の熱河丸で派遣したが語る

恰度出廻期に際して內地の輸送が巧く行かず積出港で滯貨中腐敗を始めたもので如何とも出來なかつた、生產者側の損失も可成り莫大に上つてゐる見込みであるが、滿洲必需品會社の方でも幾分かを負擔して戴くことに大體話はついてゐる

松島前朝鮮課長

駐滿日本大使館朝鮮課長より朝鮮總督府京城地方專賣局長に榮轉した松島淸氏は來る十一日午後六時五十分發のぞみで赴任する

今晩の放送

▲七・三〇（東京）國民歌謠「船出の歌」ユーフォニツク合唱團▲七・四〇（東京）講演「歐洲戰爭とラヂオ」內閣情報部川面隆三▲八・〇〇（東京）室內樂「皇帝四重奏曲ハ長調」ーフイルハーモニークワルテット▲八・三〇（東京）青年の時間「青年諸君に望む」內閣參議荒木貞夫▲九・〇〇（東京）浪花節連夜二題（その一）八百屋小町春日亭淸鶴

萬華鏡

モンテカルロの異彩バナナ病み、上野百合子去り▼これを詳しく書くと次の樣になる、バナナでも病氣になるかい、あの氣の强いのがと驚かなくても宜しい、氣は强くても身體は强くない彼女も可弱きオナゴじや、生活必需品會社が盛にガンバッテも蜜柑の山が滯貨して、アッタラ正月に間に合はず腐るのだからね、蜜柑が腐る世の中だ、バナナも病氣になるであらう▼次は上野百合子、相當長く居つたが、國都もあきたか哈爾濱アトランチックへ轉じた、一說によると戀人が哈爾濱へ轉勤になつたのでこれに從つて行つたのだといふが、これは確說でない、ともあれ彼女も大連會館、奉天スター、新京モンテカルロから哈爾濱へと滿洲を流れる女の定石を踏んで北へ、北へと流れて行つた▼でバナナ病み、上野百合子去り王座は依然として吉村通子搖がずかといふ所であつたが、彗星の如く現はれた新人、その名を貴船由紀子とぞいふ、阪神國道はパレスにダンサー生活を始め、眞直に國都へ來たといふまだ純情娘ださうな、萬華鏡子殘念ながら顏を見たゞけでまだ話をした事がないので詳しく紹介出來ない、それ程多忙な子なのであるが、この次行つた時は無理をしてゞもこの未來のナムバーワン孃を調べて來ませう▼もう一人新人に綾小路ハルミといふ名前だけは華族みたいにコワイ子がゐる、奉天は明星より來た子で奉天に勤めること滿三年といふ古强者で、動くのは厭だが、どうも近頃の奉天は不景氣だから仕方無しに變つたといふ、だからモンテカルロは忙しくさへあれば何時までもゐるといふと言つてお嫁に行かぬ譯でないから御安心の程を、その邊は適當に善處しますといふことでした

小林千代子一座 長春座に來演 十三日から四日間

ポリドールレコードの專屬歌手となつた小林千代子とその一座が十三日より四日間アトラクションとして長春座の初舞台を飾ることになつた、メムバーは千代子一座プレイボックスよりベストメムバーをピックアップしたもので▽木村肇 舊テイチク專屬歌手、昨年プレイボックスに入つた▽柳詩美夫 漫談家、ジャズ浪曲が得意である▽名草アユ子、井上タカ子、柴田ツル子 プレイボックスのスリーシスターズ十九、二十、廿一才といふ一つ違ひのハリキリ乙女他に專屬オーケストラを加へた賑やかな顏ぶれ、「見果てぬ夢」「旅のつばくろ」「流れの花びら」等愛誦流行歌を多彩な演出で唄ひまくる【寫眞は小林千代子】

衣笠監督東寶第一作「蛇姫樣」

東寶に入社した巨匠衣笠貞之助監督の入社第一回作品は愈よ此の程確定した、即ち目下東日大每に連載されて非常な好評を博しつゝある川口松太郎原作の「蛇姫樣」獨占映畫化權を東寶が獲得、衣笠貞之助監督により新年度早々より撮影着手することゝなり、出演スターには現在東寶の有する最大スターが網羅される筈である

その主なる處では名實共に四ッに組んでの大河內傳次郎、長谷川一夫の顏合せが決定し、これに山田五十鈴、花井蘭子、黑川彌太郎等が既に出演決定を見たが、このメンバーによる大作の獨占映畫化はファンの血を湧かすであらう

新妻問答

△大船映畫、野田高梧腳本、野村浩將監督になる大船得意の明朗篇、父から進められる緣談を嫌ふ娘の意中には幼馴染みの青年船員の姿があつた、然し青年は全然娘には默殺的態度をとるので、娘の方はやきもきせずに居られない――といふ惡くいつてよく用ひられる手の蒸し返し、上原謙と桑野通子が共演する、長春座で映中

新春に賣出す 大船の新星

新春早々松竹大船から賣出されるスターの卵四名――一人は大谷竹次郎氏の令孃で現松竹常務大谷博氏夫人が美容院で美しいインテリ女性中村幸子（二三）を發見、これを大船撮影所へ推薦、入社したもの大連生れで、双葉高女を卒業、身長五尺三寸八分、十三貫五百で洋裁、フランス人形が得意

その他藤山英子―本名加藤榮子（一七）牛込高女中退、泉啓子―本名平工和子（一五）小松原玲子―本名末川嘉子（一九）も同時に入社した

雜音

帝都キネマの第二週「エノケンの彌次喜多」エノケンもそろ〳〵行詰り狀態とあつて、變化をつける爲めに近作は相當苦心をしてゐるその中でこの作など先づ成功した方でドタバタ喜劇はドタバタ喜劇だが結構樂しんで見られる▼先づスピーディな手法で終始一貫、登場人物のもつれ方なども仲々要領よく、途中往年の活辯調など加へて古い映畫ファンには一寸頂けるものであつた、しかしこのテは二度と使はれない一寸した思ひ付きといふ所▼それにもう一つ良いことは從來のものみたいにエノケンばかり活躍せず、重要な配役が多數登場して事件をいろ〳〵と構成してゐることにあるこの調子で行つたらエノケン映畫もまだ〳〵續くことだらう▼「ロッパの新婚旅行」これはまた無駄がとても眼に付く作品で、病氣不出演の金語樓の代りを川田義雄がやつてゐるから、何の效果も擧げてゐない、渡邊はま子も折角入れたのだから餘計使はうといふ感じが見えるし▼その上ロッパの父子二役も性格の違つたものを見せようとしたのだらうが、ガラマサドンの方だけよく描かれて息子の方は說明不足貧乏な生活に打克つたといふ氣持も滲まず、前作「歌の都へ行く」同樣大した物でなし、行詰り狀態である

朝日座 電②三〇九六				
ニュース	1,20	4,20	7,1?	
國定忠治一家	1,50	4,40	7,40	
海棠の歌	12,00	3,00	5,50	8,50 10,10

9日より10日迄 料金 四十錢
豫告13日より 清水港 美しき門出

豊楽劇場 電②一四四五				
ニュース		2,10	4,50	7,30
越後獅子祭	12,00	2,30	5,05	7,45
女人新生	1,00	3,35	6,10	8,50 10,05

8日より 11日迄 料金50セン
次週12日より 黑潮 新月隅田川

銀座キネマ 電③六四六五				
ニュース		12,55	4,05	7,15
狸御殿		1,05	4,15	7,25
母	11,00	2,10	5,20	8,30 10,16

七日より 十日まで 料金一圓均一
次週 十一日封切 笠森おせん 子寶

長春座 電③五七六六				
ニュース	11,00	1,56	4,52	7,48
闇太郎懺悔	11,15	2,11	5,07	8,03
新妻問答	12,37	3,33	6,29	9,25 10,38

八日より 十二日まで 料金一圓
次週十三日より 小林千代子 愛染椿 唄祭洪吉節 アトラクション

帝都キネマ 電⑥一四〇五				
ニュース		12,40	3,55	7,10
君を呼ぶ歌		12,55	4,10	7,25
南の誘惑	11,00	2,15	5,30	8,45 10,20

八日より 十二日迄 料金一圓
次週 十三日封切 背信 空想部落

新京キネマ 電③二〇六八				
ニュース	12,00	2,58	5,56	8,54
鴛鴦歌合戰	12,2?	3,18	6,16	9,14 10,22
山のチゲール	1,33	4,31	7,29	
空の彼方へ	1,48	4,46	7,44	

8日より12日迄 料金80セン
次週 十三日より 實演 村田知榮子 見明凡太郎 一行來演

近藤勇

橋爪彦七
西正世志畫

百八

蛤御門の戰（二）

屯所の表に、赤地に「誠」と染め抜いた隊旗がひるがへつてゐるそれをちらと眺めた侍が、つかつかと入つて來た。
『何誰か！』
詰め番の平隊士が見詰めて云ふと、
『棚村主馬、近藤氏の朋輩です』
答へて、隊士を見返した。
『はつ』
平隊士が、入つて行くとすぐ出て來て、
『お通り下さい』
『しからば――』
と、主馬が、案内を受けて、勇の部屋に通つた。
『おう』
迎へる勇に、
『御無沙汰のお詫に――』
『それは』
と、勇が笑つて、
『氣散じで、お羨ましい客分として……』
主馬が、
『ははは、はは……無益ぢや。拙者は戰など、第一弱いし腕だてをしてみたとて、兄が見つかるものでもなし』
『惜いことだ』
と、勇が、苦笑した。
跫音がして、隊士が手を支いて
『黒谷から――』
と、狀箱を差出した。
『これへ』
『はい』
勇が受け取つて、箱の中の書狀を見て、
『畏まりましたと申して歸せ』
『は』
隊士が去ると、主馬が、
『忙しいと見えるの』
『取るも憂し、取らねば物の數ならずで喃』
そして、立ち上ると、
『馬！』
と、呶鳴つた。
『なんの』
主馬は、首を振り動かして、
『どうも目標のない捜しものので、つくづく困じはてて――』
『いまだに不明か？』
『毛ほどの手がかりもなうて、このまゝ京で腐るわけにも參らず』
『江戸表には御新造も待つておいでだし喃』
勇は、主馬を見て、にこりとした。
『はは、はは……』
笑ひながら、主馬が
『大そう機嫌がよいらしいが』
さう云ふと、
『よいにも惡いにも――』
勇は、胸をはだけてゐたのを正しして、
『一戰ある見込みで――』
『勇ましいことだ。局長として、充分の采配を拜見したい』
『うむ』
勇は、しみじみと主馬を見てから、
『どうかな、貴公も、組の
『お出かけか？』
『うむ、會藩まで、ゆつくり話さう、待つてゐてよいのなら』
主馬が、
『いや、出直す』
『左樣か』
と、送つて出た勇が、
『近いうちに一度』
『うむ』
答へて、主馬が歸つて行つた。
勇は、馬上で、會津の藩邸に向つた。
平隊士二名、口取り一名京の街を行く自分の姿を、妙に、感傷的な氣持で心に映してゐた。
池田屋事件、その外大小の事件で、漸次に新選組の名をあげて來たが、萬一合戰ともなれば、隊をどう編成してどう使ふか、人數に於ては、勝算のないことだが、是非勝を制して、自分……自分はいゝが、江戸以來の腹心の人々をこの時に酬ふてやりたいし、心に男山八幡を念じるやうな氣持になつた。

商況 九日前場

▲海外經濟電報
倫敦金塊 一六八志〇〇
倫敦銀塊 二三片一六分一三
同 先物 二一片四分一三
紐育金塊 三五弗〇〇
同 銀塊 三四仙四分三

▲外國爲替
米英爲替 三弗九五仙〇〇
米日爲替 二三弗四七仙〇〇
米支爲替 八弗一仙
英米爲替 [illegible]
英日爲替 一志二片三二分一三
英支爲替 五片八分一
英佛爲替 一七六法郎五〇
英獨爲替 四〇馬克二〇

▲紐育株式
スチール株 六五弗八分三
アナコンダ 二九弗八分七

▲紐育棉花
現物 一一仙四六
一月限 一一仙三六
三月限 一一仙三三
五月限 一一仙一四
七月限 一〇仙四九
十月限 [illegible]
十二月限 [illegible]

▲印棉
ブローチ 二六留比二分一
オームラ 二八五留比二分〇
ベンゴール 二三留比〇〇一

各地株式市況

▲東京株式（短期） 寄付 大引
新東、大新、鐘紡、同新、帝人、洋紡、日産、日鑛、同新、日立、東電、日電工、満鐵、日新、日糖 [illegible]

▲大阪株式（短期）
新東、大新、鐘紡、同新 [illegible]

新京銀行

▲大連株式（短期）
滿業、日滑、留船 [illegible]

各地ヰ品市況
五品、大東、新東、新紡、鐘鐵、同新、鐵木、上豆、新 [illegible]

▲大阪綿布
一月限、二月限、三月限、四月限、五月限、六月限 [illegible]

▲東京人絹
七月限 [illegible]
當限 [illegible]

▲大阪綿花
一月限、二月限、三月限、四月限、五月限、六月限、七月限 [illegible]

▲大阪期米
當限、中限、先限 [illegible]

株式年鑑・投資の栞 御申越し次第進呈
滿洲取引所仲買人
振興洋行證券部 新京支店
新京・朝日通一八

▲大阪人絹
當限、五月限、六月限、七月限 [illegible]

▲横濱生糸
一月限、二月限、三月限、四月限、五月限、六月限、現物 [illegible]

水曜 舊十一月二十日
壬子 先勝 閉 箕宿
東京・本郷・神誠館

●一白の人 其職に忠實なれば意外の引立てに逢ふべし 巽と甲と北が吉
●二黒の人 有頂天にならぬやう足許を注意して進べし 丁と巽と乾が吉
●三碧の人 手落の生じ易き日契約事又取引上尤も注意 艮と坤と壬が吉
●四綠の人 不言實行の日根氣足らざれば災に見舞はる 壬と巳と甲が吉
●五黄の人 進むに歩を亂さぬ樣に注意すれば吉日たり 乾と巽と南が吉
●六白の人 不安の位置にありても誠意あれば引立らる 南と壬と艮が吉
●七赤の人 文書言語を愼み行ひを崩さぬ樣注意すべし 南と乾と艮が吉
●八白の人 虚より實に進み來る飽くまで奮闘すべき日 丁と壬と甲が吉
●九紫の人 外交には氣に喰はぬことのみ突發し易き日 北と坤と甲が吉

大正九年十一月十四日第三種郵便物認可

新京日日新聞

朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

發行所 新京日日新聞社

發行人 十河榮忠
編輯人 和波黨
印刷人 水越內之介

食用農產物の増產具體策成る

興亞食糧問題解決へ

興亞食糧對策會議の結果日支の要請に基き滿洲國に於て小麥、米穀を中心とする食糧農產物增產のため五ケ年計畫による增產對策を一步押進め康德七年に於て一擧にして食糧問題を解決すべく「食用農產物應急增產對策」を樹立し、これが具體的實施方策につき協議中のところ產業部農務司に於ては取敢ず米穀、小麥に對する增產の具體策を左の如く決定し直ちに實行に着手することとなつた、これ等食用農產物增產に要する費用は既に主計處とも諒解なりこれら諸方策の實施は多大の成果が期待される

米穀 米穀の增產は水田の造成その他により常に五ケ年計畫による生產目標を凌駕する好成績なるにも拘らず米穀消費率の增勢は著しきものあるため日本及び第三國等より輸入するの現狀に鑑み自給自足を目標とし、康德七年度は左の方法により增產を强行する

一、水田造成を開拓國策と並行し開拓總局と協力の下に極力行ふ

二、肥料を南滿一帶の水田を中心に施す、現在三、四割以上の地力が減退してゐるに鑑み窒素、硫安大豆粕等により陌當收量三割の增加を目指しこれに要する肥料は窒素陌當四十瓩、硫安合計二萬四千瓩、大豆粕約廿三萬枚の豫定である

三、肥料の運賃、諸掛を何等かの形で免除原價を以て提供する

四、競作を行ひ賞を授與する

小麥 滿洲の大豆は品質良好なるに作柄が不安定であり五ケ年計畫目標にも達せぬ憾みある難點を示し常に日本、第三國に依存する狀態で、殊に滿洲の重要食糧品たる地位に鑑み絕對的增產對策を樹立し左の方法により增產を確保する事となつた、年々三割餘の病害を受けるに鑑み官公私緊密なる連絡をとり病害の驅除を斷行積極的增產を行ふ

一、黑穗病撲滅の新方法として、粉劑を新たに考案し安く然も簡單にこれを行ふ豫定で種子配給協會が交易場に於て消毒し、農民手持ちの分は部落單位小麥督勵員を配置し播種前迄に七十五萬陌分の種子消毒を行ふ

二、栽培の粗放化を改めこれを集約化し單位收穫の增加を圖る

三、多收穫の競作を行ひ、縣、省の優秀者を選び國家にては大臣賞を設定し一等千圓、二等五百圓、四等迄相當金額の賞金を授與し、省より選拔されたものに對しては何れも賞を授與される

政局頓に緊張す

首相の態度決定は　五黨首會合後か

【東京國通】微妙に展開しつゝある政局は八日畑陸相より首相になされた陸軍の總意傳達によつて一段緊張の度を加へ、九日は定例閣議前後二回にわたつて阿部首相は秋田厚相と會見し、また閣議散會後首相、陸相は前日に引續き重要會談を行ひこれと前後して秋田厚相、永井遞相、永田鐵相、金光拓相等關係閣僚は協議を遂げ、閣內は慌しき動きをみせた、しかして最も注目された首相、陸相の會見においては首相より陸相に對し前日の進言內容について重ねて眞意を質し首相の抱懷する意圖を披瀝し、兩相間に忌憚なき意見の交換を遂げ、政局に對處する方途を策した、一方閣內においては永井、秋田兩政黨出身閣僚は首相に對して依然として强硬方針をもつて議會に臨むことを進言した模樣であるが首相としては四圍の情勢、殊に軍部方面の動向に鑑み態度を決する必要ありとし在野五黨首との會合も新支那政權樹立基本方策說明の名によつて一兩日中に開きその際政黨側の空氣を婉曲に打診した上最後的決斷を下すものと思はれる

佛內閣改造か

【パリ八日發國通】フランス諸新聞の報ずるところによればフランス政府は近く內閣改造を發表する模樣であるが、詳細は未だ全然判明してゐない

阿部首相奏上

【東京國通】阿部首相は八日の臨時閣議において汪精衛氏を中心とする支那新政權樹立に伴ふ帝國の基本方策を決定したので九日午後一時宮中に參內、天皇陛下に拜謁仰付られ委曲奏上して御前を退下した

山岳地帶を進擊する〇〇隊（上）と北海渡河部隊の活躍

濟遠西方の敵二千を殲滅

【廣東九日發國通】五日午後濟遠を攻略した松野、鈴木、八木等の諸部隊は同地附近を掃蕩中その西方地區に敵第百五十六、第百五十八の兩師並に稅警團等の混合部隊約二千が殘存するを偵知し六日未明鋒を西方に轉じてこれを奇襲、殲滅的打擊を與へた

當面の諸問題を語る

大村滿鐵總裁

來る廿日東京で開催される滿鐵株主總會出席の爲十日出帆の熱河丸で東上する事となつた大村總裁は九日午後本社において當面の諸問題を話題に次の如く語つた

今回の增資をめぐつて兎角論議の中心となる滿洲國の參加問題もその趣旨が大體各方面に徹底して諒解濟みになつてゐるし株主方面の反對も懸念の必要はないと思ふ、新年度豫算に關する工作は既に副總裁の手で進めてゐるが新年度からの豫算工作に伴ふ難題は物の調達といふことだ例へば豫算方は承認を得たとしても政府當局の物動計畫はまだ不徹底の部門を多く殘してゐる、滿鐵の新年度豫算にも尠からず資材供給についての惱みがついて廻ることと思ふ出得る限り行屆いた睨み合せで事業の計畫を進めて行くよりほかはない

昭和製鋼株讓渡も大分遲れたが若し今年度內に實現を見ないとしても一時借入金で賄ふことも出來るし別に增資に過誤を來す恐れはない、謂はゞ株價の評價で多少グヅついてしまつた格好だが相手方の滿業も豫て滿鐵の肚は承知なのだから實現は時期の問題だと思ふ、滿化株の讓渡問題も同じやうな事情で多少遲れたがこれも別に事情があつてのことではないから近くかたがつくと思ふ、對米商通條約の改訂問題が相當憂慮されてゐるやうだが自分の意見としては相當樂觀してよいのではないかと思つてゐる、例へば先方が出し澁つてゐるスクラップにしてもアメリカは自國內で消化し切れない程の生產を持つてゐるし、石油にしたところが日本は未だによい顧客といふ立場にある、恐らく多分のゼスチユアに過ぎないのではなからうか

三寒四溫

日本人に「高い誇りをもて」といふのは、なにも滿洲における、他の諸民族に對して、その本質的な、文化的な力がすぐれてゐるから、その自覺をもち、その責任にふさはしい生き方をしなければならぬといふだけにはとゞまらない▼日本人がこの國における民族協和——即ち新文化の創造についての中心者指導者として、他の諸民族の協力をうながす原動力となることは、いまさらいふまでもないことであるが、さらに日本人は大きな使命をもつてゐるのだ▼近衞聲明以來一つの時代語となつた「東亞の新秩序」は、日本人が、日本文化をさらに掘り下げ、きづき上げ、それを東亞全體におしひろめることによつてはじめて建設し得るのだ▼これを裏からいへば、西洋文化の借り衣をすてゝ、ほんたうの東洋人の文化をうちたてることが、東亞新秩序の一番だいじな、かなめなんだ▼さうしてそれは日本人及び日本文化の本質からいつて、きはめて當然なことなのだ▼しかるにこれまでの日本人はあまりにも自己をむなしくし、いやしくして、およそ外來のものでさへあれば、何でも貴くすぐれてゐるやうに考へて來たのだ▼昔は支那文化のとり入れにいそがしかつたが、最近數十年來は西洋文化の消化と追從に日もこれ足りない有樣であつた▼己をむなしうして、ひたすらに外國のよいところをむさぼり學ぶといふことは、もちろんわるいことではない▼しかしその熱心のあまり自分を卑下して、貴くすぐれた己の本質を忘れて拜外的になることは、まことにあぶないことである▼とくに今日の如く、日本の日本でなくて、東亞の日本であり、さらに將來は世界の中心者指導者としての日本とならねばならぬに於ては、われ〳〵日本人が、ほんたうに世界人類中一番すぐれてゐるといふ自覺をもつことが日本のためにはもちろん世界のために必要なことを忘れてはならない▼凡そ世界の諸民族、諸國民中、自己民族の優越を信じかつ誇らないものはない▼中にもアリアン人種の諸民族はほんの最近數百年の新參成上り者にすぎず、近世以前は文化も民度も低い野蠻人であつたくせに、この二三百年間に世界をわが物顏にのさばつてきて、おそろしく身勝手にふるまひ、うぬぼれてゐるのだ▼東洋にむける自尊自大の旗頭はいはゆる「中華」思想の漢人だが、これはあまりにうぬぼれて東夷西戎と外國をばかにしてかゝつたためにすつかり文明の皮をかぶつた豺狼の西洋人にその心臟までくはれてしまつた▼今日ヨーロッパでぐわんばつてゐるドイツの如きも、この民族的なうぬぼれとほこりとにかけては斷じて人後におちぬので「ドイツ第一、世界最上」といふ國歌をはじめとし、あの有名なヒットラーの「わが鬪爭」の如きも、ドイツ民族のほこりを强調することいたれり、つくせりである▼ドイツ人はえらいのだといふだけならまだしものこと、世界の人種を、「文化建設者」「文化支持者」「文化破壞者」の三種類に分類し、アリアン人種は文化建設者であるが、日本人は文化支持者にすぎず、今日日本は西洋文化をとり入れてゐるが、もしアリアン人種の文化的刺戟とその源流が絕えたらば、日本人だけでは文化の創造進步はとまつて再び七十年前の眠りに落ちこむだらうといつてゐる▼ヒットラーの獨斷——彼は東洋文化や日本精神の本質を研究したこともあるまいし、理解もしてゐないと思はれる——などは少しも氣にする必要はないけれども、われ〳〵はもつと日本人及び日本文化とくに日本精神の貴さに目ざめなければならない

中、小學校を增設

在滿日系兒童增加の一途

昭和十五年度關東局豫算は六日の閣議にて正式決定されたが右のうち明年度より關東局所管に移される在滿日本人教育施設に要する經費は九百萬五千六百餘圓に達し關東局歲出豫算總額の約五分の一に及んでゐる、右九百萬圓の內譯は八百六十萬圓が在滿中、小學校教育費國庫負擔であり殘り四十萬圓が教務部事務費となつてゐる、この他に在滿日本人教育に要する經費は學校組合負擔金三百六十六萬圓、滿鐵負擔金三百三十萬圓、滿洲國負擔金六百十八萬圓があり前記國庫負擔金八百六十三萬圓に加へて合計二千百八十萬圓に達し今後尚增加の一途を辿る傾向にある、明年度關東局豫算に於ける在滿日本人教育費（關東州を除く）の主なる新規事項は

（イ）中等學校新設七校
（ロ）小學校新設百十三校（開拓地六十七校一般四十六校）
（ハ）青年學校新設三十校（開拓地二十校一般十校）

と全滿各地に亘る中初等學校の劃期的な增設計畫に基く經費で在滿日本人子弟の激增に對應したものであり特に開拓地に於ける日本人青少年の教育施設擴充に重點が注がれた、なほ昭和十四年度豫算編成當時の在滿日本人就學兒童數は七萬二千名とつてゐるが就學兒童は一般地方に於て一萬、開拓地方に於て五千と年年約一萬五六千の增加を見せてをり明年度豫算に於ても一萬六千の兒童增加を見込んで八萬八千名の教育費國庫負擔額を計上してゐる

集結敵匪掃射

青島海軍武官府發表

【青島九日發國通】海軍武官府九日午前十一時半發表

＝青島近郊および魯東福山方面における海軍部隊の掃蕩活躍は連日に亘り猛烈を極めつゝあるが、去る七日の青島航空部隊および芝罘陸戰隊の進擊狀況左の如し

一、青島航空部隊は七日午前青島近郊鰲山衛方面に多數の敗殘匪集結中なるを知り艦載攻擊機〇は時を移さず、同方面に出動せるに、鰲山衛東方部落に集結の敵匪を發見、これに巨彈の雨を降らせて四散する敵に機銃の一齊射擊を浴びせたる結果、多數の死體を遺棄潰走せしめた

一、わが芝罘陸戰隊は內樓集（福山西南十二キロ）方面に魯東方面掃蕩作戰による敗走匪の侵入せる旨を知り〇個銃隊および〇個砲隊をもつて七日拂曉同方面に進擊敵に多大の損害を與へて午後二時全員無事歸還せり

左の如く發令した

簡任一等 宮內府總務處長 許寶蘅
依願免本官

敍簡任二等 任宮內府總務處長 小原二三夫

なほ小原新總務處長は九日午後張總理を訪問挨拶を述べた

二千六百年のトップ切る開拓團

長野縣から勇んで渡滿

【東京國通】分鄕開拓民送出しに先鞭をつけて着々と堅實な送出しをみつゝある長野縣下では二千六百年のトップを切つて更に五十三名の開拓團が渡滿する、右は分鄕更級村第二次先遣隊二十三名と、同じく下水村の先遣隊二十名及び第八次信濃村本隊十名で十日正午長野縣廳に勢揃ひして富田知事の激勵を受けて後縣主催の壯行會に臨んだが一行は見送りの開拓關係者、鄕軍、婦人團體代表及び家族親戚、知人等の激勵に對し力强い壯行の言葉を殘して午後三時四十一分長野驛發新潟に向つた、なほ一行は十一日新潟出帆の便船に乘込み北鮮經由入滿する

匪賊の山寨を覆滅

三江省內日滿軍討匪戰果

三江省內に於ける舊臘二十六日以降の日滿軍匪賊討伐戰果は次の如くである

匪賊の遺棄死體三十六、捕虜四、山寨覆滅七十三、鹵獲小銃十二、同彈藥二千八百四十六、拳銃五、同彈藥十九、手榴彈三十八、我方の損害滿軍將校戰死三、同下士官兵十一

海軍部隊全支に活躍

【上海九日發國通】軍報道部九日午後四時發表

△北支方面戰況

一、山東半島敵據點掃蕩中の海軍航空部隊は去る七日即墨東方海岸の要地鰲山衛を爆擊同地附近の軍事施設の多數に大損害を與へたり

△中支方面戰況

一、去る七日わが江上艦艇は田家鎭附近楓樹浦及び香口鎭東南方下隅阪並に白螺磯等に於て夫々敵集團並に陣地を砲擊、これに多大の損害を與へたり

△南支方面戰況

一、陸軍部隊の賓陽附近作戰に協力しつゝありし海軍航空部隊は七日、八日の兩日崑崙關、思隴司、九塘、八塘唐報墟及び雞墟に於て敵密集部隊、兵營、貨物自動車群等を銃爆擊し何れも大打擊を與へたり

なほ八日の遷江攻擊に於ては敵の猛烈なる防禦砲火を衝き同地附近敵陣地及び敵據點たる大建築物を爆擊、これに甚大なる損害を與へたり

共產軍打倒に必死

山西省內の抗爭日に激化

【太原九日發國通】山西省內に於ける共產軍對山西軍の抗爭は日と共に熾烈化しつゝあり最近に至つては武力衝突は勿論のこと隨所に於て兩者は必死の宣傳戰を行ひ互に民心の離反を策してゐるが交水西北方廿七キロの相葉口には「われ等は第八路軍を打倒し、而して民衆の生命を保障する閻錫山を擁護すべし」といふ意味の山西軍側ポスターが隨所に貼付されてゐることが判明、山西軍が對日戰意よりも共產軍打倒に全力を注いでゐる一例として興味を惹いてゐる、又山西軍第七集團軍長趙承綬は部下の白儒清軍約一千を奇嵐附近に駐屯せしめ同縣城內及び同地東北三キロ王家蒲附近にある約三千の賀龍麾下共產軍百卅師關係の通信文の檢閱を毎日實施せしめてゐるが一方賀龍は趙軍の內部に密偵を放ちその行動を探索せしめて居り兩者の睨み合ひは今や極點に達せんとしてゐる

十二月上旬 對外貿易

經濟部發表による康德六年十二月上旬中滿洲國貿易概況は輸出は二千三百十四萬六千圓、輸入は五千百九十八萬二千圓で差引二千八百八十三萬六千圓の入超を記錄し之を前年同旬に比すれば輸出は二百四十三萬七千圓を減じてゐる、又輸入は八百卅三萬一千圓を增加しこれを日支を除いた第三國を見るに輸出は歐洲戰亂の影響を受けて獨伊貿易が全滅に瀕してゐるため前年同旬の六百四十萬圓に比し百五十萬圓と著減を示し、一方輸入も未だ恢復せず四百十萬圓を示してゐるに過ぎない

"藝文志"の懇談會

長谷川報道班長迎へ

滿系文藝界の代表雜誌「藝文志」編輯部では九日午後五時から中銀俱樂部に新年宴會を開催長谷川關東軍報道班長をはじめ城島舟禮、杉村勇造、大內隆雄、古丁、辛嘉、小松、共鳴、王則、外文氏ら文藝家十餘名出席し滿洲文藝界の現況、日滿文化の交流問題及び盟邦日本の皇紀二千六百年慶祝事業等に付種々懇談を遂げた

宮內府總務處長の更迭

宮內府總務處長許寶蘅氏は今回官を辭して滿洲棉花副理事長に就任後任に前郵政總局副局長小原二三夫氏が決定したので政府は九日附

•••李交通部大臣滯奉•••

李交通部大臣は九日午後五時九分着あじあで着奉ヤマトホテルに入つたが六日間滯奉次の日程を終了のうへ十四日午後四時五十分發列車で歸任する

△十日午前十一時鐵道總局訪問
△十一日午前十時卅分郵政管理局視察
△十二日午前十時卅分航空廠及び地方觀象臺を訪問

•••上加世田氏轉任挨拶•••

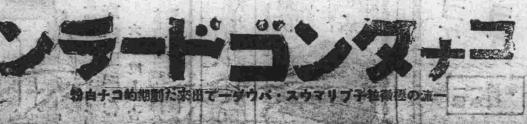
事賣總局庶務科長より濱江稅務監督署副署長に轉出した上加世田成法氏は九日轉任挨拶に本社を來訪

滿鐵辭令（九日）

建設局哈爾濱在勤參事 佐藤周吉
齊々哈爾鐵道建設事務所長を命ず

建設局工事課副參事 飯田義夫
齊々哈爾鐵道事務所副所長を命ず

社説 文化建設と現實の土臺

滿洲國に於ける文化各部門に對しての關心が昂められ、種々の施設も具體的に行はれるやうになつて來たことは極めて喜ばしいことである。ところで、その或る種のものに在つては、考へ方が餘りに素朴簡單に過ぎ、却つて逆效果や不測の過害を來さしめはしないかを憂へしむるものがある。この際なほ愼重に、種々の角度から、この新文化建設のための動きを批判檢討する必要があらうと思ふのである。

そのうちこゝでは、滿洲現住民族の文化の上に於ける現實的な土臺といふものを中心に少しく考へてみたいと思ふ。一部の人々はひどく簡單に考へて、舊來の滿洲社會には文化と名付けるやうなものは何にもないかのやうに見てゐるやうであるが、これは甚しい誤りである。彼等は彼等なりに舊來の文化を持つて來てゐるのである。ただその表現や形式が、いはゆる新しい文化の名によつて普通呼ばれてゐるものと違つてゐるといふだけのことである。

新しいこの國の文化を建設しようとするに當つても、この舊來の文化の實存といふ現實の土臺を忘れてはならぬであらう。大事なのはこれらのうちの良いものをいかに生かし、若しその中に新興滿洲國の現在並びに將來のためにふさはしくないものがあつたらこれをいかにして匡正し除去し改善して行くかといふことである筈である。ともすると、西洋流の新文化、そのまゝ無批判的に日本にも持ち込まれたやうな新文化なるものをそのまゝ滿洲に持ち込まうとしてゐるやうな弊があるのではあるまいか。これでは滿洲國民を引つぱることは出來ぬ。それでは眞に滿洲國民のものたる新しい文化がこゝに育ち伸びることは出來ぬ。もとより形式とか技巧とかの上で、學ぶべきものは大いに學ばねばならぬ。われらはかの偏狹な文化の國粹主義にくみするものではない。そのやうな行き方では獨善に陷り結局は脆弱に墮するのみであらう。

斯くしてわれらは、現在この國の文化の實情について果してどれだけの調査が行はれてゐるかをさへ問はねばならぬことを思ふ。指導的地位に立つ大官が文化建設の夢を語るのもよい、しかしその前にはつきりした認識をこそ必要とするのだ。すぐれた技術家、技藝家の招聘も惡くはない、たゞ彼等が眞にこの滿洲國の土の上に立ち、この社會と結び合ふことを條件とせねばならぬのである。

日本の支持を感謝 更に協力進まん

中華日報 新政權運動を論ず

【上海九日發國通】八日日本政府が中國新中央政權樹立の基本方策を廟議決定せるに對し汪精衞派中國國民黨は多大の好感を寄せ東京よりの公電を俟つてこれに照應する重大聲明を發すべく準備を進めつゝあるが、九日附中華日報社説は「新中央政權樹立運動の進展」と題し隣邦の好意に感謝すると共に更に和平救國の運動に邁進すべき決意を披瀝左の如く述べてゐる

□日本の□

政府が中國の新中央政權運動に對應すべき對策を閣議において討論したことは中國各方面人士にとつて多大の關心事であつたが、それは既に廟議決定した、內閣書記官長の發表せる談話は日本の意圖と汪先生の指導する和平運動とは一致し、日本政府は全力をあげて中國新中央政權の成立發展に協力するに決定したといふ、日支兩國の和平運動は一年來艱苦奮鬪、一切の中傷離間の策を排除し來り日本側は終始近衞聲明の原則を維持し且つこれをもつて根據として政策を決定し行動と事實とをもつてその和平の誠意を證明し來つたが、それは中國の和平運動に携はるものにとつて歡喜に堪へぬところであつた、新中央政權樹立の運動は和平運動の必ず經過せねばならぬ段階の一つであり、それは議和の主體であり、また建國の主體である、その成立には二つの前提を必要とするものであつて第一に日本が中國の中央政權を尊重するを要し、第二には

人心が

中國人民の中央政權を信任するを要す 現在第一の前提は到達されたのであるから、われらは人民の意思と力量とを集合することによつてのみ新中央政權樹立運動を完成し、進んで和平の實現を圖ることが出來るのである、今次日本の閣議決定は新中央政權樹立運動にとつて一歩前進であり和平運動を阻害せんとするものゝ中傷離間策はすべて無效となつた今後或は兇暴な暗殺の如き手段に訴へてこれが破壞を企圖するかも知れないが、しかし暗殺の如き手段は中傷離間策同樣政治問題を解決し、政治運動を抹消し得ざること過去の歷史の示す如くである 新中央政權樹立の工作は進展し和平の工作もまた開始したが、これらの奮鬪なしには效果なく、またそれなくしては日本の誠意も無效に終るであらう

今後の 工作は更に困難であるが、要は和平運動を完成することにあり、われらは更に大なる決心をもつて奮鬪することを誓ひ、また日本が更に大なる誠意をもつて協力されんことを願望するものである

戰時金融經濟 兩委員會設置

【上海八日發國通】重慶政府は曩に國內金融經濟統轄の目的をもつて中央、中國、交通、中國農民の四銀行聯合辦事總處を重慶に設置、中國農民銀行理事長たる蔣介石自ら辦事總處主席となつて國內金融經濟の壟斷を企圖しつゝあるが重慶來電によれば今回四銀行聯合辦事總處は戰時金融、戰時經濟兩委員會を設立、戰時金融經濟の遂行に當らしむることゝなつた、兩委員會の責任者には前記四銀行首腦者にして聯合辦事總處の理事たる財界の巨頭を配してゐるがその構成は左の通り

一、戰時金融委員會、發行、手形、爲替、特種、儲蓄、金銀受理の五處を設く

二、戰時經濟委員會 特種投資、物資、平市の三處を設く

兵工廠を奇襲し擊滅 空陸協力凱歌擧ぐ

【青島八日發國通】海軍武官府發表=青島方面特別根據地陸戰部隊は城陽(青島北方廿五キロ)の東方桃林村に魯東の中心勢力たる趙保元匪部隊が秘かに兵工廠を設け、その資材を青島に求め大規模に兵器製造を行ひつゝある旨の報告に接し航空部隊○機と協力し六日未明、約○○の兵力をもつて進擊を決行せり、當日青島特有の曉霧は咫尺を辨ぜざるまでに深くわが勇士の困苦も想像以上なるものがあり、特に航空部隊は頗る難航を續けつゝもよく陸上部隊と緊密なる連絡を保ち奇襲全く敵を包圍し、午前九時四十分に至り掃蕩戰を完了、午後一時全員凱歌を奏して歸還せり

當日の戰果左の如し

捕虜九、遺棄死體一、小銃製作機一臺その他多數

伊洪軍事同盟說 伊政府斷然否定

【ローマ八日發國通】イタリー政府官邊は八日ハンガリーがソ聯のバルカン進出を防止することに協力する代償としてハンガリーの失地回復要求を支持する意向たる旨を明らかにしたが、今回チアノ、チヤーキー兩外相會談において新軍事同盟がイタリー、ハンガリー間に締結されたとの報道に關しては斷然これを否定した

防守同盟諒解說

【ブダペスト八日發國通】チアノ伊外相チヤーキー・ハンガリー外相は六、七の兩日北イタリーのヴェネチアにおいてバルカンにおける新情勢に關し檢討を遂げたが八日AP通信社の報道によれば兩國外相間に防守同盟の諒解なり若し獨ソ兩國がハンガリーに侵入する場合はイタリーは軍事的にハンガリーを援助する模樣である、チヤーキー外相はイタリー、ハンガリー防守同盟の條約案文を携へ八日ヴェネチアを出發ブダペストに向つたが政府に復命しその同意を得た上調印のためローマへ赴く豫定と傳へられる

バルカンに戰火不擴大 ドイツ側の觀測

【ベルリン八日發國通】ドイツ官邊はチアノ、チヤーキー會談によりイタリーが積極的にバルカン・ブロックの結成に乘出すのではないかと懸念してゐたが、會談の經過から判斷してイタリーが現在ブロック結成に熱意をもつてゐないことが明かになつたので一安堵の形で、イタリーがブロック結成により將來の行動を束縛せられることを避け逆にバルカン諸國と個別的に關係改善に乘出す意向を明瞭にしたことは、バルカンに戰火が擴大する可能性を少くしたものとしてこれを歡迎してゐる

英內閣重大危機 陸相辭任問題を繞り

【ロンドン八日發國通】ホア・ベリシア陸相辭任問題は依然各方面より批判の對象となり、來る十六日議會再開の曉にはチエムバレン內閣は重大な危機に直面するのではないかとの觀測が行はれてゐる、而して一說によれば同陸相の更迭はチヤーチル現海相のもとに「帝國國防省」を新設し陸海空軍の調整一元化を圖らんとする前提なりともいはれてゐる

社大代議士 汪氏訪問

【上海九日發國通】社會大衆黨代表として五日空路來滬した三輪壽壯、水谷長三郎、阿部茂夫の三代議士は現地各機關を歷訪種々懇談をとげ七日午後には汪精衞氏を愚園路の公館に訪問、汪政權全面的支持の黨是を傳達したが、九日午前八時上海發急行で南京に向つた

工業俱理事長

【東京國通】藤村縣太郎氏の逝去に伴ふ日本工業俱樂部理事長後任は同俱樂部專務理事井坂孝氏(東京瓦斯社長)の昇格と決定來る廿九日の定時總會で正式承認を見る筈

米濠の外交關係を締結

【ワシントン七日發國通】かねて米濠兩國政府は外交關係を結ぶべく交渉をつゞけてゐたが、このほど漸くこれが決定を見七日米國國務省より正式に左の通り發表された

米濠兩國政府は極東並に歐洲の情勢に鑑み今回新たに外交關係を結ぶことゝなり濠洲政府はワシントン駐在初代公使として現軍需相リチヤード・ケーシー氏を任命することゝなりこれと共に米國政府も近々キャンベラ駐劄公使を任命する筈である

各公使を任命

【ワシントン八日發國通】米濠兩國政府は今回兩國間に正式外交關係を結ぶことゝなり濠洲政府は現軍需相リチヤード・ケーシー氏を初代駐米公使に任命したがこれと共にルーズヴェルト大統領は八日駐濠洲初代米國公使として現上海總領事クラーレウス・ガウス氏を任命した

日ソ漁業條約 暫定協定案樞府本會議へ

【東京八日發國通】舊臘日ソ兩國間に締結を見た日ソ漁業條約暫定協定案は十三日の樞府本會議に上程、阿部首相、野村外相、酒井農相より夫々說明あつて速決されるものと見らる、なほ當日は兩國々交調整問題に付いて野村外相より說明がある

日ソ通商交涉開始打合 東鄕大使、ミ委員と會談

【モスクワ七日發國通】東鄕大使、松島公使は七日外國貿易人民委員部にミコヤン委員を訪問通商交涉開始に關し打合せを遂げた、來る二十日頃から正式交涉を開始する運びとなる模樣である

三萬五千噸米船 太平洋に就航か

【ワシントン八日發國通】確聞するに海軍委員會筋より今年度において發註さるべき商船建造の數は數十隻に上る見込である、右のうちには太平洋通ひの三萬五千噸級の豪華船二隻が含まれてをり多分サンフランシスコ、東洋間の航路に當らせる模樣であるが、有事の際には直ちに航空母艦に改裝し得るよう設計されてゐるといはれる

艦艇新造權限大統領附與公聽會

【ワシントン八日發國通】下院海軍委員會は八日より海軍省編成にかゝる追加海軍擴張案として總經費十三億弗をもつて三ケ年間に航空母艦三隻、巡洋艦八隻、驅逐艦五十二隻、潛水艦三十二隻、その他補助艦三十一隻の新造方の權限を大統領に附與せんとする件につき公聽會を開催することになつた、同公聽會にはエヂソン新海軍長官、スターク新作戰部長が出席これが說明に當ることになつてゐる

三菱鑛業の滿洲進出

滿洲採金會社では豫て三菱鑛業と協力して石咀子銅山(吉林省)砂金鑛區及八面通(牡丹江省)砂金鑛區を開發することゝなり新會社の設立に就き兩者間で折衝を續けてゐたが、大體意見の一致を見たので本月末迄に愈々新會社を設立することゝなつた、新會社の名稱は昭德鑛業株式會社と決定、資本金六百萬圓(全額拂込)出資割當は滿洲採金四〇%(現物出資)三菱鑛業六〇%で滿洲採金で八面通に組立中の採金船(十立方呎)二隻及び目下採鑛中の石咀子銅山を引繼ぐことになつてをり、八面通は大體本年夏までに採金船の組立を終り操業を開始する豫定で、又石咀子は新會社設立後直ちに選鑛場の建設に着手することになつてゐる、滿洲採金會社では將來石咀子を中心とする同社所有の銅鑛區及び砂金鑛區の一部を新會社に讓渡してこれが開發に當らしめることゝなつてをり新會社は三菱鑛業滿洲進出の據點ともいふべく注目されてゐる

生糸の調整に切符制を採用 農林、商工省で實施

【東京國通】農林、商工兩省では生糸の輸出數量の確保、生糸の適正價格の實現維持を圖るため今回輸出入品等臨時措置法に基く生糸の需給調整並に配給統制を目的とする生糸配給統制規則を設定、國內需要生糸に切符制度を採用、絹織物等の生產統制並に生糸の配給統制を斷行する事になつた右規則中主なる點は生糸を原料若しくは材料とする製品の製造又は生糸の加工を業とする者は地方長官において又は商工大臣の指定したる團體に於て割當たる數量を越え生糸を製品の原料若しくは材料に使用し又は加工することを得ざることとし、數量割當をなし割當數量以上の使用加工を禁止し、これがため切符制度を確立し生糸の販賣を業とする者の團體にして農林大臣の指定したる者(蠶糸商共同施設組合)若しくはその組織者または地方長官の指定したる者に非ざれば販賣の目的をもつて生糸を買受けることを得ずとし生糸の不當なる偏在を抑制せんとする點である

日清製粉 聯合會を脫退

【東京國通】昨年有力製粉八社をもつて組織された日本製粉聯合會は結成以來小麥粉價格の協定、小麥粉輸出組合設立等を行ひ各社間唯一の懇談機關として貢獻しつゝあつたが同聯合會加盟社中の最有力社たる日清製粉は舊臘突如今後も各社と協調して行く意思には變りはないが現在の種々の事情から考慮して寧ろ聯合會の外にあることが製粉界のためにもよいと信ずる旨の通告を發し脫退するに至つた、同社の脫退原因は詳らかでないが最有力社たる同社の脫退により同聯合會の解體を危ぶまれてゐる

海上トラック激增

最近大連港入港船舶は所謂海上トラックと稱する汽帆船が激增し八日入港中の海上トラックを配船表から見ても接岸荷役中のもの六隻沖泊り中のもの八隻、入港申込中のもの二十隻に達し大連埠頭に於て曾て見ない珍現象を呈してゐるが、右は殆ど大半が大連港に陸揚後空船腹にて歸航してゐる昨今大連港沖泊船數が增加した一原因も海上トラックの入港等によるものであるが、從來瀨戶內海沿岸に活躍しつゝあつたこの海上トラックの大連港進出は京濱阪神、關門方面の滿洲向滯貨切崩しに大型船腹の船繰り不良のため一部荷主が船腹の大小を問はず最も低廉なトラック積みによつて積出を急いだためと見られてゐる

●白新京郵政管理局長● 新任新京郵政管理局長白錫澤氏は九日挨拶に來社

商況 九日後場

各地株式市況

●大連株式(短期)

銘柄	寄付	大引
五品	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
新東	[illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	[illegible]
同紡	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]
豆新	[illegible]	[illegible]
土木	[illegible]	[illegible]

●奉天株式(短期)

銘柄	寄付	大引
新東	[illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]

手形交換高(九日) 九九九枚 [illegible]錢

滿洲國の發展性

大藏公望

滿洲國が將來如何に發展するだらうかを考へるに、先づそれが如何に發展したかを觀察せねばならない、滿洲國が其の建國以來發展した勢は實に素晴らしいものがある。元來滿洲國は歐洲大戰後に於て相當文化の高かつた地方に於て前の歐洲大戰後新しく誕生したチエヌコやポーランドとは事異り、元近代文化の程度低い片田舍に於て張家二代の暴君に虐げられ何等近代的發達の跡を見得なかつた土地に於て遽かに一國を成したものでこゝに新國家を創造することは夫れ丈けでも容易ならざる大業であつたのに拘らず今日の如き建國以來の

大發展 を示した事は誠に非常な偉蹟で恐らく世界の歷史にも殆んど其比を見ないのではあるまいか、滿洲國が如何に整備されたかの最適例は其幣制改善にあるリース・ロスが到底其望みなしと嘲つたのを美事覆して建國以前に大洋、小洋、奉天票、吉林官帖、哈爾濱大洋、廣信公司票など數々のボロ紙に等しい紊亂極れる紙幣制度を忽ちの內に統制して、今日の國幣一本立とし他の如何なる文明國にも劣らざる幣制を樹立して今日に至れることは確かに國家發展の大なる例と言はねばならない。交通の進步亦著しいものがある。建國の當初に於て僅かに五千八百キロであつた鐵道の延長は今日已に一萬キロを突破し皆無であつた航空路は恐らく定期の分丈けでも八千キロ以上に上つてゐよう。之亦建國の當時皆無に等しかつた道路の築造も已に昨年末に於て一萬三千キロに及び更に目下大連ハルビン間に一億圓の豫算で複線の大道路を敷設せんとしてゐる。滿洲建國以前に於て誰がこんな素晴しい事を豫想し得たであらうか。近代的の司法制度は生れ教育制度の如きも我國よりもつと立派に整へられた。有名な滿洲馬賊は一掃せられ國內到る處に平和の氣滿ち新しく立上らんとする勢が漲つてゐる。奉天、撫順、鞍山、大連の各地に勃興した近代工業の隆盛は日本から行つた凡ての觀察者を驚かしてゐる。農業に關しても諸般の施設が漸次整備されつゝあり日本農民の多數が進んで滿人と伍して滿洲國開拓の大業に身も魂も打込む熱意を示してゐるので滿洲に從來用ひられた舊式の支那農法もやがては新しい科學的の方法に置き替へられる時が來よう。滿洲に於ては正に凡ての事が春柳の如く芽生えつゝあり燃え上りつゝある。これこそ本當に無から有を生じたあの國都新京の

大建設 を首として誠に目覺しき發展振りと言はざるを得ない。

斯くして滿洲國の發展振りが實に素晴らしいものであることには毫も疑はないが、其の今日を致す迄には其裏に非常な苦心があり多大の犧牲も之に伴つた事を承知せねばならない。而して滿洲國を今日以上に發展せしめる爲めには之亦今迄以上の苦心と犧牲とを必要とするのであるが、其の苦心なり犧牲なりの程度と今後の滿洲の發展振りとは相並行するものと考へて先づ間違ひ無い。更にこれを詳述すれば元來國家發展の要素と見らるゝ主なるものは國民の素質、國家の資源、國防の完否、治安狀況如何、國民の教育程度、資金資材及勞力の多寡及政治の適否等であつて滿洲國の如き著しき後進國を育て上げる爲めには非常な苦心を伴ふのみならず其の國自體と之を育て上げんと努力してゐる關係國の人々が餘程の犧牲を我慢して忍耐强く之れを押進める事が極めて肝要である。

今之等の諸點を滿洲國の現情に付いて一つ〳〵檢討して見るに左の通りである。先づ國民の素質に付いては同國民の八十幾パーセントを占め同國民衆の根幹をなす漢人種は由來勤儉力行能く働いて倦まず、政府に賴らずして自主自往する美點を多分に有するも近代國家の一員としては進取性に乏しく國民一致の行動を取りにくゝ、一般に教育程度低く科學に關する知識亦頗る貧弱の憾多く、將來は兎に角現在に於ては彼等のみを以てしては到底滿洲國の顯著なる發展を期待し難きは明かであつて我大和民族中の優良なる分子が相當多數彼等の中に混在する事が極めて必要である。日本政府が先年來我農民の滿洲移住を計畫し昭和十二年以降二十ケ年間百萬戶五百萬人滿洲移住計畫を斷行せるは一つには此の點の

必要を 痛感したるものと見る可きである。滿洲國の資源に付いては既に多くの世人が知る如く其の極めて豐富なる事は誠に慶賀に堪へぬ所であるが、さて愈よこれを大規模に開發する爲めには巨額の資金なり資材や勞力を必要とするが、勞力を除いては滿洲國自體之を自ら賄ふ事は到底思ひもよらず結局日本の援助如何により折角所藏せる其資源が能く開發さるゝかが決せられる次第であるが今日の狀態に於て日本自身に於て之等の點に多大の苦痛を感じをる折柄滿洲國が日本より思ふ儘に資金や資材の供給を受けるとは思はれず日支事變の終結は素より列國の情勢に對する日本の位置が餘程安全になり所謂危機が解消されぬ限り滿洲國の資源開發上の發展はある限度以上には上り得ぬ事が豫想される。國防の完否に付いては一に不可分の關係にある日本國の實力に俟つ外なく日本が儼として東亞の安定勢力である限り滿洲國は此點に關し何等の心配もいらず滿洲國に於ては國防に關する限り其發展性に付いて少しの考慮をなす必要ないと言うて良い。治安狀況如何の問題は滿洲に於ては其の發展上極めて切實の事であるが昨今の情勢によれば匪賊の數は全國を合せて僅か二三千人に過ぎず夫れも多くは僻陬の山地に居り產業の進展に毫も障害を加へるの力なく何等此れを顧慮する要なきも唯だこゝに最も重大なる事は一般人民の民心收攬の問題である。滿洲國では其の新しき丈けに近年幾十幾百の法令が續けざまに發布せられ從來人民の少しも馴れ居らざりし制度が續々と施行さるゝに際し其中には或は人民の自由行爲を束縛する事もあり、或は民衆が從來享有し居りし利得を侵害する事も生ず可く到底彼等の滿足せしめ得る新政を行ふ事は不可能にて或る程度の我慢を人民に求める事は已むを得ぬにしても夫れ程度問題であつて一般に民心の收攬に失敗する樣な施政をなす樣の事ありては假令事業的の能數が減少したりとて治安の完きを求むることはむづかしく此點餘程滿洲國政府當事者の戒心を求める必要がある殊に日系の官吏諸公は常に此事を念頭に置き新政の事務的成績の顯著なる事を求むるよりは寧ろ出來る丈け此れにより政府殊に日本人を恨む者の一人でも少なからんことを目指して欲しい。言ひ換へれ

凡てを

ば滿洲國の治安は一に同國政治の適否如何に係るので已に建國後七年を經た今日、滿洲國民衆の要望は悉く政府に於て知悉してをる筈故、これに基いて出來る丈け滿人達より見た善政を施くに努め無闇に近代國家の形態を整へるのを急がぬ樣にすることが最も大切である。當今滿洲國は產業五ケ年計畫の遂行、日本人開拓民の移入及び北邊振興の達成に全力を注ぎつゝあり、此の三者何れも同國の將來にとり絕對的に肝要なものであることは明かで其の凡てが成就した曉に於ては同國の發展は又一段と其の光輝を增すに相違ないがさて此の三者を施行するに際し果して上掲の諸要素が皆十分に滿たされ得るやと言ふに夫は必しも樂觀を許されぬ狀態にある。大體に滿洲國は建國以來今日に至つた程の勢を以て將來に於ても益す發展向上の一途を辿る事とは思はれるが其爲めには滿洲國內に於る殊に日系官吏による政治の適正、日本國力の再充實、滿洲開拓民政策の徹底的遂行と合せて滿洲國民の教育普及等が先づ十分に實現されることが望ましく其の實現程度如何により滿洲國の將來の發展には非常な

遲速の 結果が現はれることゝ考へられる。之を一言にして言へば滿洲國の發展性は悉く一に日本國及日本人の覺悟如何により定まるもので、吾々が滿洲國の爲めに今後も幾多の苦心と犧牲とを忍ばねばならない事は從前よりも多くなるとも決して少くはならぬこと丈けは確かである。

米穀切符配給制
二月中旬實施か
高粱混用も同時に

[illegible]の調査を完了混入の技術的方法については既に試驗濟みであり、國民保健に影響を及ぼさゞる限りにおいて大體一割程度の混入を目標に立案に着手せる模樣である、かくて切符配給制と呼應する混食の實施は一方に米穀の増産實施により滿洲國における米穀問題は一新紀元を劃するに至るものとされてゐる

興亞建設の人材を養成
北京興亞學院誕生

[illegible]手によつて愈よ實現、この程北京興亞學院と改稱し事實上三年終業の專門學校として更生したもの授業課目も從來の支那語だけでなく興亞論理、東亞共同經濟論等の新時代に適應するものを加へ、專任教授も擴充し毎學年百名、計三百名、來る三月廿五、六の二日間北京、東京、大阪、福岡の四ケ所で入學試驗を行ふことになつた

一、北京日本學生會　內地からの支那留學生のための統一機關は從來全然なく全くばらばらの存在だつたのが學生自體の希望からお互の修養研鑽の機關をつくることになり八日午後五時興亞會公館に全留學生百八十名が參集、第一回總會を開催、坂本興亞院華北連絡部文化局長を會長とする學生會を結成した、今後臨時講演會、或は武裝行軍等を行ひ現地の留學生に相應しく心身を鍛錬することになつた

勇士に因んだもの
歌會始御題

[illegible]

戰線のクリスマス　サンタークロースプレゼントを受ける第一線の兵士達＝西部戰線にて

工業土地會社
買收成績良好

關東州工業土地株式會社では設立以來鋭意埋立豫定地の買收に手を染めてゐたが舊臘末までに買收濟のもの既に民有地六十四萬坪豫定の九十六萬坪に對し［illegible］となつた、右のうち凡そ三十萬坪は滿鐵の所有にかゝるもので、これが買收については殆んど障碍なく、殘る二十餘萬坪の買收を完了すれば大體豫定の全民有地の買收を終る段取りとなる

買收完了地內譯次の如くである

土採地　二一七、二三四坪
整地　四二二、五四五坪
計　六三九、七七九坪

中銀帳尻（六日）

六日中銀帳尻左の如し（單位千、△印減）

		前日比増
紙幣發行	三九六、六三五	△一、四〇一
滙兌預金	一三三、七四九	二五
預金	二五五、七八一	△一、六〇四
貸出	八〇九、七六一	△　七〇九

十二月卸賣物價
再び騰勢に戻る

中銀調査に依る十二月中新京卸賣物價指數（大同二年平均を一〇〇とす）は一九八・八と前月比一・九％の騰貴率を示し、これが前年同期比は二七・二％、事變前比は六〇・三％の高位に當つてゐる即ち十一月は一九五・四と前月比の一％の僅か乍らも下落を演じ五年一月以降騰勢の一途を辿つてゐた卸賣物價が大豆、高粱、玉蜀黍、粟等の統制を映して珍しく小戻し一息ついたが十二月に入ると金物類の保合、季節的關係による建築材料類の前月比〇・一％下落ありたるも雜品類の五・六％騰貴を筆頭とする特産類四・二％、雜穀類三・四％、燈火品及燃料類一・一％、紡績品〇・五％、食料及嗜好品類の〇・三％と夫々前月比軒並みの騰貴に煽られて騰勢に逆轉一九八・八と指數二〇〇に肉薄するに至つた、指數左の如し（△印落、◇印保合）

類別	十二月	對前月比騰落％	對前年同月比騰落％
特産	二六六・九	四・二	三一・二
雜穀	二四九・三	三・四	八二・六
食料及嗜好品	一七八・八	〇・三	三四・八
紡績品	一九五・七	〇・五	一九・三
金物	一五二・〇	◇	△二一・五
建築材料	一七六・九	△〇・一	二四・八
燈火品及燃料	一五一・七	一・一	二九・二
雜品	二四三・六	五・六	四八・八
總平均	一九八・八	一・九	二七・二

康德五年度一月以降十二月に至る迄の各月指數の推移並に對前月比騰落率を示せば左の如し（△印落）

	指數	前月比騰落％
一月	一六一・四	三・三
二月	一六四・九	二・三
三月	一七一・一	三・八
四月	一七一・七	〇・四
五月	一七八・五	三・八
六月	一八二・七	二・五
七月	一八六・〇	一・八
八月	一八五・八	一・一
九月	一八六・八	〇・五
十月	一九三・二	四・五
十一月	一九五・〇	△一・〇
十二月	一九八・八	一・九

舊正前に麻袋配給

滿洲麻袋組合では專管制度實施後特産物出廻りが漸次順調に推移しつゝあるのでこれに對應し特産部用麻袋の輸入配給に萬全を期し十一、十二の兩月中輸入入荷濟みの分並びに國內生產を合せて一千三百五十萬枚の配給に着手し內五百萬枚は既に發送の手配濟みでその他も相次いで發送の手配を行ふ準備を進めてをり、遲くも舊正前までには全部申込者に入手せしめる手配を整へてゐる、又麻糸については貨車繰りの都合により多少發送が遲延して居るが憂慮すべき程度ではない、而してジュートは一月初旬入荷豫定の九千八百俵、一月上旬積九千俵、計一萬八千八百俵が滿洲製麻會社原料として配給に充てられることゝなり、又は發註濟みのジュートは相當あるが今後どの程度に輸入が許可されるかは不明である

李交通部大臣

康德七年の新春に當り李交通部大臣は工業都市奉天の交通機關を視察すると共に鐵道總局を訪問のため宮秘書官を伴ひ九日午後一時四十分新京發あじあで赴奉した、歸京は十四日午後の豫定である

棉花價格引下
品質は例年より良好

政府の綿製品價格大巾引下げ斷行は低物價政策に即應する大英斷として一般より好感をもつて迎へられてゐるが、綿製品價格構成の重要部分を占むる國內棉花値段はこのほど當局、棉花會社、綿聯協議の結果平均一擔百四圓六錢と決定をみた

前年の棉花會社より綿聯への販賣價百八圓よりみれば僅少の下値であるが、生產費その他諸掛りの昂騰を考慮に入るれば同値段は實質的には相當の引下げであるといひ得る、なほ棉花生產は昨年の南滿地方一帶を襲ふた旱魃のため改作を餘儀なくされ栽培面積は稍々低下するに至り、量的には五ケ年計畫目標迄には至らなかつたものゝ昨年よりは可成りの増收で、寒さが遲かつたゝめ品質は例年に見ざる良好なる結果を得るに至つた

八ケ嶽修練農場
龍江省に分場を設置

【東京國通】農林省並に農村更生協會では八ケ嶽修練農場の分場を滿洲國龍江省北安鎮の一萬町歩に設置、八ケ嶽農場で訓練した滿洲開拓地指導者を同分場で訓練することに決定、更に右區劃中一千町歩を分場直接指導の模範開拓地として建設することゝなりこれが入植民約二百戸は長野縣諏訪郡より入植せしめる方針の下に同協會理事、滿糧理事小平權一氏は農林省竹山技師と共に開拓民募集のため四日諏訪郡に赴き諏訪郡農會と懇談を重ねたところ同郡農會でも豫て模範的分村計畫を考究中の折柄とて早速これに贊同、今春早々先遣隊を送出すべく直ちに具體的計畫を進めることゝなつた

哈爾濱農大の開校準備急ぐ

大陸開拓戰士養成を目的として哈爾濱に新設されることゝなつた農科大學は設立準備委員會により開校準備を進めることになり來る十二日午前十時から市公署會議室において第一回準備委員會を開催することゝなつたが、既に校舍は忠靈塔附近病院街にある近澤洋行の建物（東拓所有）を買收し來る四月の開校期に間に合せるべく目下改修工事を急いでゐる

夕張炭坑爆發

【札幌國通】八日午後四時四十分頃夕張炭坑眞谷地坑內で瓦斯爆發し坑口より約五十米附近に大崩壞あり、入坑中の職員、坑夫五十二名生埋めとなつた、當局では直ちに救助に着手、一名は辛うじて脫出したが坑內に瓦斯充滿し救助困難を極め、更に今曉に至り坑內に火災起り殘餘の入坑者は絶望視されるに至つた

市民講座
眼科診療室の窓から（下）
醫學博士　永山寛

二、牢と盲人（續き）

それには何かいゝ方法はないか、滿人は卜者になります、今時そんな商賣だけでは國家的見地から申しても不經濟であります。世界に於ける盲人の職業再教育は大變進歩いたしまして、今では盲人と云へども目明き同樣讀み書き、勉強し手工業まで行うてをります。我が滿洲國におきましても、民族の指導者として入滿中不幸盲となつた人も少くないのでありまして、之等の人々にも亦この盲人教育の方面に力をつくしていたゞきたいものと考へます。小さな家を一つかりて、內地から一人その道の權威を招聘し、この方面の教育を始められたらと考へてをります。それは官立でも私立でもどちらでもいゝのです。斯くして如何とも治療し難き人々を再教育して、人の少い滿洲に活躍していたゞきたいのであります。陛下の赤子を一人でもボンヤリとすごさせたり、惡の道に入らせたりしては誠に不忠の至りであります。世の資本家等よ、社會事業の一つとしてこの方面を考へられてはと叫びたいのであります。

さうして指導階級が出來ましたら、數多い他民族盲人の指導を之等の人の手によつて行ひ大滿洲國の礎を固くしたいものと考へます

三、近視の話

私共が少年の頃はと申しますと、今から二、三十年前までは、お菓子も今の樣に甘くなく、お料理もよく黑砂糖が用ひられ「お八つ」にはその時々の果實が多くて「チヨコレート」や洋生なんてありませんでした。それが急に變つて來まして、今では「チヨコレート」「キヤラメル」と毎日々々子供は甘いものをたべてをりますそれで齒痛のものが多くなつたと日本の齒科醫は大さわぎしたとか、しないとか申してをります。一方眼科醫や厚生省のお役人樣等は、近視が増加して學生の半分以上をる樣になつたと云つてをられます。

近頃は明治の時にくらべて照明は倍も二倍もよくなり、種々の注意も充分されるのに何故に近視が毎年毎年増加するのでせう。

勿論照明はよくした方がよいのでありまして、今昔のまゝでしたら今は更に近視も増したでせうが、たゞそれのみでは說明されぬものがあると考へます。

滿人では高度の遺傳性近視は日本人よりも多いのでありますが、どうも學校近視とでも云ふ樣な輕度のものは日本人に比しうんと少いのであります。然も同一程度に勉強してをる新京醫大の學生でみましても、滿人學生は非常に少く日本人學生は多い。何故滿人に少いか。滿人の目玉が日本人のとすこし異つてるかと申しますと、この點は少し難かしい問題で、今すぐ御返事ができかねます。

しかし食べ物はうんと異つてをります。彼等には砂糖がないと云ふ位に少いのであります。食物に砂糖を非常に使用しない、使つても黑砂糖位です。丁度日本が明治及び大正の初期にあつたと同樣の狀態であります。

これに反し日本人はよく日常それを使用してをりまして、且つお菓子等をみましても御存じの如く城內の菓子には砂糖分が大變少いのに日本菓子は甘い。

砂糖が直接近視の原因であるとは申しませんが、文化のすゝむにつれて我々は身體もよくせねばならぬのに事實は反對に弱くなります。もう少し自然のものを攝りたいものと考へます。

近視になる人は

一、近視を遺傳的に有する人

二、近視になり易い素質の人

でありまして仲には

三、どうしても近視にならぬ素質の人

がありますから、あの人はあんなにしてあるがどうもないから、自分もあれ位してもよいと云はずに照明に氣をつけ、運動して體を丈夫にし、目と紙の距離を三十糎位はなして勉強しなければいけません。その外に食べ物も偏食しない樣にして天然のものを充分に攝つていたゞきたいと思ひます。

芬蘭が誇る氷上選手戰死
ラドガ湖東北方で

【ヘルシンキ七日發國通】ソ聯の進攻を必死に喰止めてゐるフインランド軍には幾多の著名スポーツ選手が祖國の名譽のために銃を執つてゐるが、この程フインランド前線からの報告によればフインランド國境に橫たはるラドガ湖東北方の戰鬪でフインランドが世界に誇るスピードスケート選手ビルゲル・ヴアゼウニウスの戰死が傳へられセンセイシヨンを捲起してゐる、ヴアゼウニウス選手は一九三三年ヘルシンキで行はれた世界スピードスケーチング選手權大會で五百、千五百、五千、一萬メートルの各レースに優勝した世界選手權保持者である

精鋭廿六選手
鮮滿對抗冬季大會へ
滿洲側代表團決定

週日內に迫つた第二回滿鮮對抗綜合競技冬季大會（スケート）はいよいよ十四日京城において擧行されるが、これが滿洲代表團は次の如く團長富田直次氏以下監督並に男女精鋭廿六選手を決定したので八日體育聯盟から正式發表された

△團長富田直次△副團長鈴木良德△調査員馬場光雄△總監督兼總務河村泰男△滑走代表監督木谷德雄△選手「男子」安達和男（新）橋本清（撫）內藤晋（新）山本宏之（奉）川口芳樹（奉）三代正勝（撫）木谷清（安）「女子」大倉惠美子（新）繩手滿喜子（撫）三ケ尻照子（撫）山本幸枝（奉）小野寺泰子（奉）江島八重子（奉）△氷球代表監督山口清△選手新谷猛（醫大）大西益夫（撫）ユシコフ（哈）岩波（撫）富田勇（新）大國滿（醫大）山貫峰郎（醫大）アントシエウイチ兄（哈）アントシエウイチ弟（哈）渚貫（哈）△型滑代表監督原卓爾△選手高森潔（大）中村公正（新）永島泰子（哈）

全國學生氷上選手權大會（第二日）

【日光國通】第十五回全國學生氷上選手權大會スピード競技第二日は八日午前七時半から引續き日光細尾リンクに於て擧行、氣溫零下五度、氷質も絶好のコンデイシヨンで、參加選手の意氣揚り各レースは何れも熱戰に終始し結局明大は四十四點五を獲得して八年連覇の偉業を達成した、この日慶應の深井選手は五千米で優勝候補明大の尹寛植選手を八十米離し從來の學生記錄四秒四を短縮して好記錄を樹立し見事制覇、又一萬米で早大の中楠選手は十八分五十二秒六の學生新記錄を作つたがオープンのため參考記錄に止つたのは頗る惜しまれる

△五千米（セパレート）1深井常雄（慶應）九分七秒一（學生新記錄）、2南洞（早大）九分一一秒、3李仁源（明大）九分一一秒七、4尹寛植（明大）九分一六秒三、5中楠（早大）九分二二秒、6村上（慶應）九分二二秒

△五百米（セパレート）1山下勝久（早大）四五秒五、2阿部（明大）四六秒二、3高橋（明大）四六秒四、4市川（早大）四七秒三、5林（明大）四七秒三、6三野（慶應）四九秒一

△一萬米（オープン）1中楠聯（早大）一八分五二秒六（學生參考記錄）、2深井（慶應）一八分五三秒二、3尹寛植（明大）一八分五三秒二、4金永俊（明大）、5金潤吳（明大）、6村上（慶應）

△三千米還走（セパレート）1明大（李仁源、高林、金莊煜、河部）三分六秒2早大（中楠、市川、南洞、山下）三分一〇秒六、3慶應、4立教、5法政

△總得點　1明大（四四點五）、2早大（三七點）、3慶應（一七點五）、4立教（三點）、5法政（二點）

弘報處新聞班長　澁谷春夫氏就任

國務院弘報處では竹下參事官の兼任中であつた新聞班長を今回新たに專任とし前滿洲國通信社政務部員澁谷春夫氏が新班長に就任、九日發令された

正月の胃腸

負擔が重過ぎて悲鳴上げます 日頃弱い方は注意

いくら節約時代といつても、お正月はどうしても飲みすぎ、食べ過ぎで胃腸をこはし易いもので、おもちを食べ過ぎたり、お酒を飲み過ぎたり兎に角お正月は胃腸にとつては大きな負擔です從つて平常胃の丈夫でない方は不攝生は特に禁物です、が胃の障碍には次の如く色々あります

胃痙攣と膽石病との相違

胃痙攣は割合に少いもので胃痙攣といはれてゐるもののうちには膽石病が相當に多いのです、膽石病は脂肪性のものを澤山攝るとなり易いものです、主要な症狀は右の肋骨の下を中心とした激痛が多い、背中の右の方又右の肩のところに及ぶことが多いのですが、胃痙攣は胃を中心として激痛が起り、痛みは背中の左の方へ通す場合が多いのですそれから膽石病は熱を伴ふことが多いのですが、胃痙攣とは熱のないのが普通であつても極く少いのです

空腹になると痛む胃酸過多症

（食過ぎて症狀の惡化するのは胃酸過多症、胃のアトニー症などが多く、胃酸過多症の特徴は空腹になると痛くなるのが普通で、これは刺戟性のものを攝ると惡化するもので、甘過ぎるもの、すツぱいもの、辛いものは避けること、またコーヒーや酒、煙草などは過ぎるといけません

胃アトニー症はどんな症狀か

胃アトニー症の症狀はいつまでも食餌が停滯していつまでも空腹を感じない、或はゲップが出る、胃が重苦しいといつた風なもので、この病氣は食べ過ぎが一番惡いので、暴飲暴食は愼まなければなりません

急性の腸カタルが多い

これは胃病ではありませんが、お正月には急性の腸カタルが多くなります、これは大抵腹痛と一緒に下痢をし、熱はある場合と無い場合がありますが腸の弱い人がかゝり易いものですからこれから寒くなるにつれてこの症狀のある人は冷やさないことが肝腎です

家庭で食餌の攝生より外はない

なほ急性の胃腸病は夏の暑い盛りとかお正月に多いので、充分注意しなければなりませんが、家庭では食餌の攝生より仕方がありませんから症狀が起つた場合、殊に激痛の起つた時には早速醫師にみて貰ふことが必要でせう

生鮭で和洋二種

料理知識

生鮭は照燒か、フライと言ふ處ですが、こゝに割合と味の弱い生鮭を美味しくいたゞく調理法を和洋二種紹介しませう（材料五人前）

生鮭味噌燒

△……生鮭を五切用意し、よく洗つて、水氣を布巾で拭つて置き、次に甘味噌（漉味噌）五十匁を鉢に取り、この中に煮酒大匙二杯、砂糖大匙一杯、醬油大匙一杯をまぜ合せて、味噌とよく煉合はせ、前の鮭の切身一切宛にこの味噌を兩面に塗りつけて鉢の中に入れ、およそ二時間位漬けて置きます

△……燒く時は味噌を取り去り金網の上で色よく燒きあげ、皿の手前の處に小蕪のあちやら漬をこんもりと盛つて、赤唐辛子で體裁をよく飾つて供しますと後口がさつぱりして結構です

生鮭アラ・ミモザ

△……生鮭五切は極く薄く鹽、胡椒をふり、メリケン粉を薄くつけ卵を塗り、パン粉をかぶしておき、次に酢漬小胡瓜一本（瓶詰のピクルス）とパセリ三本とゆで卵一ケを何れもみぢんに刻み、この三つをまぜ合せておきます

生椎茸大十ケを洗つて水氣をきり、一枚を四つの銀杏形に切り、フライパンにバタ大匙山盛一杯を入れて火にかけ、熱した處へ生椎茸を入れ、木杓子でまぜながら、極く柔かくなるまでいためたら、鹽、胡椒、調味料で程よく調味し

△……次に柚子一ケを三つ輪切にし、以上の準備が出來ましたら生鮭を熱した揚油の中に入れてからりとなるまで揚げて紙に取り、その上へ一つまみのバタをのせると魚の表面全體にわたつて溶けます、更に卵、パセリ、小胡瓜のみぢん切りをふりかけ、眞中に柚子の輪切をのせ、右手前に椎茸を付合せとして熱い所を賞味致します

越後獅子

傳說を調べて……

獅子の子が生れ落ちて頭ふる〳〵

袖無しの素袍に義經袴、紅染絹のしころに胸太鼓、鷄の尾羽を植ゑた紙張拔の獅子頭をうち振り〳〵、幼童達が唄ひ舞ひ狂つた、華やかにも哀れ深い越後獅子の發祥の跡を辿つてみよう

傳說の一 越後の國西蒲原郡は來る年も〳〵水害を蒙り、農家の疲弊は甚だしかつた、村々の幼童たちは月潟に住む東國の浪士角兵衛について、獅子頭作りと獅子舞の敎を受け、諸國を勸進、親や家を助けたことに始まるといふ、叩く太鼓の音にも、飛び跳ねる動作のどこやらに漂ひ流れる哀愁は、やはり祖先の愁ひではないか――

傳說の二 文治の頃村に角兵衛、角內、角助の三兄弟が住んでゐた、彼等は不俱戴天の親の仇をもつ身であつた、三人が覘ふ男はたゞ「足指のない男」といふだけだつた、死ぬ間際に親が足指を嚙み切つたその男を三人は獅子舞を演じつゝ諸國を搜し廻つた、逆立ちも獅子の眠りも、みな足指の有無を確かめる手段であつた、勇ましくも氣魄の籠つた獅子の姿ではある

傳說の三 文治元年兄賴朝に追はれた義經は辨慶以下の家來と共に越後で名高い米山にさしかゝつた壁のやうに厚い渦卷く濃霧が山を立ちこめ、義經主從は道に踏み迷ひ難澁してゐた。折りから通りかゝつたのが角兵衛兄弟である。兄弟三人は惡魔退散の獅子舞を熱心に演じつゞけたやがて不思議や濃霧は消散して眼下に藍色の日本海が美しく現はれた、義經は感謝のあまり、そのしるしに辨慶と連名で獅子舞に免許狀をさづけ、諸國を遍歷する兄弟のために義經袴の着用を許した、立付袴はいまもなほ義經袴と獅子舞連中は呼んでゐる

初笑小粒落語

おなじみ 一番よくきく 橋本散

六百年祭

「お父さん、今年は紀元二千六百年祭だつてね」

「あゝ二千六百年祭だ、目出度え新年だなあ」

「二千六百年つて何時から二千六百年なの？」

「えゝそ、そりやあお前、建國から二千六百年てえんだな」

「だから何時頃から數へて二千六百年なの？」

「くでえ奴だな、判つてるぢやあねえか、二千六百年前から數へてだ」

七分づき

「旦那七分搗のお米つてのは何故あれは七分搗なんです？」

「なんだ與太郎か、妙な聞きだな、つまり七分搗は、その、つまり七分搗で、いゝんだな」

「胡麻化したつて駄目だよ」

「誰が胡麻化すもんか、つまり十分のところを三分欠けたのが七分だ、どうだ、判るか？」

「なあんだソーか」と與太郎が十日ばかりの月を見上げて、「あゝ旦那ヤヤ、彼處にも七分づきがあります」

新春笑話集

◇さにあらず

「ベソ子さん、僕はあなたの愛なくては生きてゐられません」「妾は、貴方など愛しません」と云はれると男は川の方へバタ〳〵と驅け出す。ベソ子後から袖をつかむと「ベソ子さん矢張り愛して下さるんですか」「イイエ、その邊は淺いんですもの」

ラヂオ けふの番組

十日（水曜日）MTCY（新京放送局）

七、三〇（新京）建國體操 七、四八（大連）入港船のお知らせ

（國）七、五〇（新京）ニュース 八、〇〇（大連）初等滿洲語講座 秩父固太郎 八、二五（新京）氣象通報 八、三〇（新京）朝の音樂（レコード）ヴァイオリン小品集（ボリス・ラスカ他）千曲川旅情の歌、濱邊の歌、叱られて、泊り舟、新子守唄、春の行方來るか來るか 九、〇五（東京）經濟市況 九、三〇（東・奉）經濟市況 九、四五（新京）建國體操 一〇、〇〇（大連）經濟市況 一〇、〇五（新京）幼兒の時間、うたのおけいこ（一）

東京無線

一〇、二〇（大連）母の時間「母のことば」牧野喜美子 オショウガツ、石川和子 一〇、四五（新京）家庭メモ 一一、〇〇（新京）食料品値段 一〇、五〇（新京）料理獻立 一一、三五（奉天）經濟市況 一一、四〇（東京）經濟市況 一一、五九（東京）時報 〇、〇一（新京）晝の演藝（レコード）管絃樂 一、ワルツの王樣 二、接續曲ハイル・ウインナ 〇、二〇（大連）歌謠曲と子供歌劇（レコード）出征兵士を送る歌（永田絃次郎他）たのしいお正月（長妻童謠音樂團） 一、三〇（東・新）ニュース 一、〇〇（奉・連）經濟市況 二、〇五（東京）經濟市況 三、〇〇（奉・連）經濟市況 四、〇〇（東・新）ニュース、氣象通報 四、四〇（奉・連）經濟市況 五、三〇（新京）レコード バッハ特輯（十）前奏曲と遁走曲ヘ短調（フィラデルフィア管絃樂團、指揮オルマンディ）ピアノ協奏曲イ長調（フィッシャー、フィッシャー室內樂團）

（夜）六、〇〇（大阪）子供の時間、お話と唱歌「日本歌繪卷」大阪BKコドモ唱歌隊 六、二〇（新京）コドモの教育放送合唱隊 六、二五（新京）趣味講演「相撲雜話」額川松三 七、〇〇（東・新）ニュース、告知事項 七、三〇（東京）國民歌謠 船出の歌（前田鐵之助作詞、淸瀨保二作曲）ユーフォニック合唱團 七、四〇（東京）講演「新東亞建設と東洋思想」文學博士高田眞治 八、〇〇（福岡）博多祝儀 福岡市有志（盛岡）平泉延年能、平泉毛越寺氏子有志 八、二〇（東京）場所前素描（錄音） 八、三〇（東京）ラヂオ時局讀本（下）興亞躍進の道 八、四〇（大阪）浪花節連夜二題（その二）妹より母を許せ（本田惠作）富士月子 九、二〇（東京）落語「懸賞鼠」三遊亭金馬 九、三九（東・新）時報、ニュース、ニュース解說、氣象通報、告知事項、明日の番組 一〇、三〇（新京）今日のニュース 一〇、四〇（哈爾濱）北滿の時間（露語）

大陸の花嫁も今はよき母性

若き開拓風景（下）

彌榮村の總面積は四萬五千町歩でこの廣大な地域內に青森、岩手、宮城、福島、長野、新潟、群馬、栃木、茨城、秋田、北大營、羽陽、八虎力等十四屯（この外滿系四屯）が分散、それ〳〵に團員が配されて彌榮村といふのである、この總面積のうち三千町歩が開拓團用地として一戸當り約十町歩が割當てられて、何れも團員の手に依つて見事に耕され穀物、蔬菜類が豐かに稔り、年々增收の途を辿つてゐる、各屯の戸數は最も多いので長野屯の卅三戸少いので茨城屯の十二戸で總計三百一戸となつて居り從つて基幹團員家長の數は三百一名となる譯で、これに對する花嫁の數は二百九十五名である、基幹團員數三百一名は最初の入植數四百九十二名に比して百九十一名の減少となつてゐるが

××××× 出身地別

これは戰死、病死並に退團等に依つて減少したものである、第二世の出生は昭和九年に四名、十年に五十九名、十一年には一躍百十二名、十二年は百廿七名、十三年に百四名、十四年は八月迄に既に六十五名に飛躍し、合計四百七十一名（內男二百卅七、女二百卅四）といふ相當景氣の

××××× よい數字

を現してゐる、これに緣故者入植數二百六十名を加へると彌榮村の日本人人口は一千三百廿名となり、このほか村域內に滿鮮人六千二百名が居住してをり、總人口は七千五百廿名で、これ等居住者がお互ひに國緒の觀念を捨てた明朗な總親和の和かな氣分を漂はせてゐる。さて前記二百九十五名の花嫁は昭和八年の卅名を皮切りに昭和九年、十年、十一年と四回に亘り夫々大陸の花嫁として渡來したもので、この中には親兄弟の反對を押切り或は又日本婦人の大陸進出の必要重大性を自から力說、兩親を說伏して花嫁部隊に加つたといふモダーン大和撫子型のあることも開拓地の花嫁氣質の心強い一端を物語つてゐる、この村の花嫁中の變り種と云つても女流飛行家や水泳選手といふパッとしたところはないが、銀座のショップガールや長唄のお師匠さんといふ一寸變つた方面の人もある、戸別經營に分散される以前迄は

××××× 共同家屋

の一つ屋根の下で起居を共にしてをり、それだけに花嫁達の仲の良さは他の部落では見られないものがある、ある花嫁に共同生活當時の感想を聞へば

その頃はまだ治安もよくなつて居らず時々銃聲も聞え恐しい思ひをしました、そして物資が不足勝だつたこと、生活の上にお互に遠慮しなければならなかつたといふことが一番困りました、それに夫婦同士種々難しいこともありましてね、でも今のやうに戸別に住めるやうになつてからは全く別天地のやうな氣がしました、それに共勵組合が出來てからは物品は何でも揃ふやうになり、今では此處の生活が內地の農村生活に比べると全くもつたいない位です

と語つた、これ等の花嫁達も今では皆良いお母さんだ、子寶の一番多いので四人、大抵の人達は一人二人とあるが、中には未だ惠まれない人も少數乍らはある、この人達にはもう花嫁といふ言葉が當らない程何れもが立派な良妻且つ

××××× 賢母の姿

になりきつてゐる、この人達は誰もが既に兒童達の將來といふことに付てのみ嬉しい悩みを續けてゐる、記者は或る花嫁（？）を訪ね次の如き問答を試みた

問 子供さんは幾人ありますか

答 男の子が二人あります、上の子は四つで下のは今年春生れたばかりです

問 お子さんの將來といふことに付いて何かお考へになつたことはありませんか

答 何時もそればかり考へてゐます、やはり長男だけは父親の後を繼がせ次の子供からはその子に備つた能力に從つて好きな道に進ませ、學校等もなるべく內地にやり出來るだけ上の學校に上げ度い等と思つてゐます

問 貴女方は內地に歸つて見たいとは思ひませんか

答 私達はこちらへ來る時既に開拓地に骨を埋める決心で來たのですから今更內地に歸つて永住したいとは思ひません、唯少しの間お客になつて行つて見たいと思ふことはあります、それに私達は內地のお百姓と較べて、本當に幸福だと思つてゐます、仕事としては炊事と子供のお守り位で別に田畑の仕事をやる譯ではなし、ホームスパンも子供のない人がやつてゐますが……私達はサラリーマンの奧さん方と變りありません

と大變幸福さうだつた、此

××××× 花嫁（？）達

は四人 ××××× は時に五人と集まつてお茶飲み話に一日を過すこともあるとか又一方、去る九月には工藤村長夫人を支部長として國防婦人會彌榮支部を結成し銃後の護りに力強い第一歩を踏み出してゐる、當開拓團子弟の唯一の敎育機關彌榮小學校は昭和十二年十一月永豐鎭東北端に新校舍を落成し兒童の數も現在では六十餘名の日鮮人を收容してゐるが、何しろ遠方の子供が多いので小學校內に寄宿舍を完備して、これ等兒童の大部分を寄宿舍內で正しい規則生活をなさしめてゐる、この子供達は全部內地で生れたものばかりで

××××× ボツボツ入植後生れた子供は愈よ

××××× 來年より

入學が開始されることになつてをり學校でもこれが準備に萬全を期してゐる

開拓地の正月は馬橇で

新年文藝 二等入選
康吉の立志（三）
筒　豊子

「ともかく朝鮮人と言ふものは、あまり多くの缺點を持たせられすぎて居ますからね。これはと思ふやうな人も中には居ります。然し悲しい事にはまだ朝鮮人にはある一人の人間を全く信頼すると言ふ心が缺けて居るのが一番殘念ですよ。一人の英雄を擔ぎ上げやうとする熱がないと言ふ事が…。」

「それはどこの國でも同じだわ、英雄は一朝一夕には生れないし片方ではめれば片方でけなすし」と良子さんはこれを輕くさばいて、それから改まつた口調で、

「私はそれより、貴方達が二つにわかれて居るやうな感じがするの、一方は誇大妄想的で、ポーランド人みたいに自己の力を過信して自分の手柄でも誇りたい型。また一方は餘りに悲觀的で自己嫌惡症――。そのどちらもいけないと思ふの。內地人にもあるわ、鮮人といへば頭から輕蔑してかゝる思ひ上り型と、無暗に辯護してかばつてばかり居る型と。でもね、なら〔う〕事なら內地人の方にはその甘い母親型の寛大な目で見てくれる型で欲しいし、鮮人の方には一たん自己を凡て否定してかゝつてから、改めて日本國民として強く生れ變つて來て貰ひたいと思ひますね。勿論、公平公正な態度主觀で仲よく全部がすゝんで行けるとしたら、それが一番望ましいことだ、と思ひますけれど…。」

田中さんは何度も頷いて居た。何か言ひたいこともあつたらしいが、康吉を指して、

「これが社會人になる頃は、鮮人はもつと確かに異つて來て居ますよ。」と言つた。良子さんはかう言つた。

「朝鮮つて言ふ國は、もとく大陸の地續きで、どうしても大きな國の勢力をうけねばならない。國を擧げて戰つた所で敗けるのはあたり前だし、自分の國の平和と文化を保つて行くには屬國になつても仕方なかつたと思ふわ。常に一方から強い壓迫をうけながら、今迄長い文化を守つて來たのも大變だつたと思ふのよ。さう言ふ環境だから自然と疑つたり策略したり敵愾心が強かつたりするやうになるんぢやないかしら。でもこれからは時々して、もつと無邪氣に仲よくしてゆきたいわ。昔は日本だつて、何の國、何の國だつたし、關東、關西で對立したものだつたわ、それがやがて日本、支那。今ぢや亞細亞對西歐。そのうちに地球對火星、なんてなるかしら…」

と大笑ひになつてしまつた。

この時も康吉は何かしら感じて、時々信用回復と呟いて見ては、責任を感じて見て居る。しかし、こんな莫然とした事は彼の心を何時までも引張つておけない。

そのうちに映畫に氣を取られ出した。朝日座の切符を一枚貰つたので、こつそり見に行つたが病みつきで、行きたくて堪らない。月二回の公休日が待ちきれず、お使ひに出た途中こつそり入つてしまふ。初めは何とかごまかしたが、速い田中さんに何時までも知れない筈がない。（いゝのは自分が見せてやるから）と叱られるのだが、矢も楯も堪らなく見に行きたい。見に行けない時でも、目を皿のやうにして新聞を見て居る。俳優の名前も二三覺えた。隱れて行つては必ず見つかつて叱られてゐるうちにとうく田中さんに擲られた。泣いたつて容謝しない。白い手のくせに、おそろしく筋ばつて硬い手でひどい事張りとばされた。始めに謝つてしまつたらよかつたのだが、つい言ひ譯をしたものだから擲られた。

文學的回顧（下）
北村謙次郎

對白系露人、對蒙古人等の問題も文藝を通じて何らかの具體的表現をみたいといふ念願が刻々高まりつゝある。哈爾濱の作家竹內正一氏は昨年以來ロシア人物に筆を染めてゐるやうであるが、他に滿人作家悄吟の「ソフイヤの嘆き」その他に白系露人を描いて成功を見た作品が幾つかあり、後半期に入つては在哈爾濱の露人作家バイコフの作品翻譯といふ仕事も行はれた。その作品は小篇であつたがこれに刺戟され、バイコフの長篇翻譯の機運が釀成されつゝあるやうである。

リアリズムとロマンチシズムの問題は折に觸れて素朴な形で討議されてゐるが、大體において各作家の個性披瀝に終つてゐるらしいのは惜しいことである。偉大な作品が必ず兩者を併有するといつたところで一人の個性が出發するに當つて浪漫精神を高調するのも惡くないし、更にその滿洲における文學史的位置を測定する仕事も大いに必要である。哈爾濱から佳木斯に移つた桃北好澄氏は曾つて滿洲ロマンについての一主張を試みたが、その議論は遂に未だ充分な展開をみせてゐない。季刊誌「滿洲浪曼」に據る一派も主張と作品行動とは別とでも考へるのか、いつかな華々しい浪漫主義解明の一途に出ないことは寂しまれる。たゞ長谷川濬が滿日の文藝時評で著しい浪漫派的タイプを示したにとゞまるやうである。

大內隆雄は滿人作家の作風をリアリズムに在りとし滿洲文學論としてのリアリズムの主要性を說いた。その意味するところは社會的經濟的等々の角度を多分に要求するもので、文學技術としての「寫實」には觸れるところ少いやうに感じられたが、その點から見れば木崎龍の「原野」論は大內隆雄を補足するものとして一般の注目をひいたやうである。

なほ大內隆雄は素材論として勤勞者を描けといふ主唱を試みたが、これはまだ充分な思索的結實を見せてゐない。けだし滿人との接觸において先づ考へられることは同じ勤勞者としての彼等であり、そこには感情的にも共通する或るものを豫想することが出來、素材としてその世界が近接して感ぜられるのも事實であらうが、これを作家全般に勸めるのはどうかといふ疑問である。しかしとにかく異色ある發言として今後は同氏に限らず研究の餘地ある問題とされよう。

以上でだいたい昨年度に現はれた思潮、傾向の概略を終るが、ほか各作家はそれぞれ個性の掘り下げ、擴充に努力し、就中吉野治夫の如きは手堅いリアリズム手法の中に更に社會的視野を繰り展げ、輕薄文化草紙の如き異色篇を成した。

粗雜、稚拙な作品多いが滿洲文藝界にも後半期より一流の感觸を有する一、二の作家を見るやうになつたことは既に滿洲文學も地方文學的存在たり得ざる域にまで達してゐるものとみる。主張もさることながらその意味で作家が更に自己に沈潛し、濃厚な個性を撒布することが望ましい。自我主張をつゝしみ自己省察的であることこそ建設期文藝に處する最も正しい道であらう。又さうであつてこそ他を動かすに足る文藝思潮の勃興ともなつて現はれるものと考へることが出來るのである。

小説の面白さ
岡田三郎「闇取引」（「日本評論」一月號）

「闇取引」と題されてはゐるが闇取引の話は一寸出て來るだけである。戰爭から歸還した一人の男の性格の變つた生活振りをたんねんに描き出し人生の面白さを浮び上らせた、それとともに小說の面白さといふものをはつきり知らせてくれる小說である。

さすがに作家修業多年のこの人の腕はしつかりしてゐるのである。一時の心境小說を打破してこのひろい世界にこの人が出て來たことを喜びたい。（御垣衛士）

新年文藝詩選外佳作

よき支那の兄弟達よ
晃月

大いなる歷史のひらく朝ゆゑに
大陸は身ぶるひをするのだ
建設の底力が
むくくとつきあげて來る
あゝ新しい世紀の初日が
山嶽の霧をついて昇るのだ
支那のよき兄弟達よ
君等も今こそ生命の眞實を
見つめるがいゝ
君等の祖國はそれを見つめ出した
支那の愛と意志と熱情とを
純情の掌で受取つてもらひたい
美しくも聖なる潮よ
野にも山にも日の丸の花が咲く
燦爛と赤と白との花盛りが
季節の沈靜をゆすつて
生命を育み
青空から奏樂がくだり
戸毎にさゞめきが流れ通ふのだ
よき支那の兄弟達よ
野に出てきいてもらひたい
山嶽の霧の底からの訪れを
あれこそ東亞久遠の平和の鐘だ
すばらしい
かつてなかつた金色の朝だ
この初日の大らかさ
淸さ
よき支那の兄弟達よ
さあかたい握手をかされよう
そして泣きぬれよう
ともにこの初日に濡れる幸福を

ながれ
マキ・桂

アカシヤの葉が綠に陽をすかし
私等は石垣の日だまりにアンペラを敷いて刀の手入をするのだつた。
日だまりには柔かく風が渦巻き
紫煙のやうにキラくと纖弁が轉つて行つた
私は刀を幾度も目の前に水平に捧げて見ては
些かの塵ものがさずに丹念に拭き取るのだつた
水の樣に澄んだ刀身には
戰死した友の姿と
故鄕の背戸の古井戸の匂があつた。
私は目をつぶつて氣合をかけてからもう一度油をひいて刀身をあてるのだつた。
崩れた石垣にはかすかに硝煙の臭があつた。
幾つもの小指の樣な草の芽があつた。
春の中に私があつた。

短篇　素材は眠つてゐる
新井清五郎

第二松花江ダムの工事や鵜飼を見て、それで吉林に滿足してくれる旅行客は始末が宜かつたが、觀光協會の若い職員の村木君は、時時、厄介な客に出逢つて面喰ふのであつた。鵜飼は十月の中旬で終りとなるのであるが、鵜飼の無い季節に訪れた旅行客に對しても、吉林の鵜飼の話は相當な威力を發揮して、まづ文廟、江岸、北山、河南街、牛馬行等をひと通り案內した上で、上流廿四軒の小豐滿へ乘物を走らせて、ダムの工事を見て貰ひ、さてその上で「夏おいでになれば、吉林名物の鵜飼がお目にかけられるんですが」とやれば旅行客は大抵「さうですつてね、晝間の鵜飼は珍らしい。……鯰もとれるさうですね」「えゝ、眞白い鵜がゐましてね」といつた具合で、村木君は鼻高高となれるのであるが、稀にはどうにも村木君に扱ひかねる旅行客があつて、いろんなところを案內し、いろんな說明を加へても、さういふ旅行客は、少しも滿足の色を顏に浮べないのであつた。

その日の旅行客も、やはりその種類に屬する客であつて、寒いのをこらへて、自動車で觀光コースを隅から隅迄案內して、舌が少しもつれる位迄說明したが、吉林の村木君の說明にも、吉林の宜さにも興味を感じない樣であつた。コースの最後であるダム現場を展望臺から望めて、自動車での歸り途はもう薄暗くなつてしまつた。ホテルに歸り着くと、その客は急に明るい表情を示して、村木君に一緒に夕飯を喰べて行かないかと云ひ出した。村木君は今更そんな事を言ひ出す今日一日無愛想だつたこの旅行客の氣持がどうにも摑めないでしばらくためらつたが、結局、ホテルのグリルでその客と食事を共にした。

五十位の年配のこの旅行客はやはり晝間と同じ比較的暗い表情で食卓に臨んでゐたが食事が終ると、先刻ホテルの玄關前で車を降りた時示した明るい色を額に浮べて、「吉林は古都ですつてね」と急に村木君に向つて言ひ出した。村木君は慌てゝコーヒー茶碗を置いて「エ、」と答へたのであるが、觀光協會の職員にとつて、吉林は古都かといふ質問は、いはゞ待つてましたに屬すべき質問であつて、村木君たるもの、唯「エ、」といふ返事をする手はなかつた筈なのである。客はつゞけて「今日は愉快でした」と笑ひ乍ら村木君に言つた。「今日は愉快でした」といふ言葉は、旅行客を案內して村木君がいつもきく言葉であつた。だが、今日の客、いゝえ、今日の客みたいな種類の旅行客の口からそれを聞かうとは夢さら思はなかつたので、村木君は愈よ閒誤ついてしまつた。

村木君が、まぶしさうにその客の眼を瞶めてゐると客は更に言葉をつゞけた。「ダムの工事は大きなものですね。川下には電氣化學と人造石油の大きな工場が建設されるんださうですね。……吉林には滿洲の古い歷史が素材のまゝで眠つてゐます。この賑つてゐる歷史を發掘して整理する人が、吉林にはゐないんですか？もし誰もさういふ人がゐないとすれば、吉林の歷史、いゝえ、滿洲の貴重な歷史は、この町の工業都市化と共に、跡方もなく消え失せてしまふでせう、……私は惜しいと思ひます。私は惜しいと思ひました」

村木君はギクリとして、再び客の眼を見た、客のその瞳には夏の第二松花江のながれを想はせる淸らかさと靜けさがあつた。（了）

ノモンハン戰場に薫る美譚

天晴れ武人の龜鑑

わが友米田航空兵准尉に捧ぐ

遺功偲ぶ荒鷲の手記

ノモンハン事件に活躍中遂にホロンバイル高原に散華した荒鷲米田勝喜航空兵准尉の遺功を偲んで戰友濱元重義軍曹、平林五郎伍長、池澤正雄上等兵、扇橋春三一等兵等は次のやうな手記を發表して懇ろに追悼した

軍曹　濱元重義

過去數ヶ年研究努力を重ね報國の大望を抱き乍らも事半ばに弱冠廿有餘を一期に散華した米田准尉は實に責任觀念旺盛で職責には斃れて後已むの氣概があり集り中隊家庭の團結に寄與するところ大きかつた、炎進んで難局に當り一度事に着手すると食事の暇さへ惜しむ程熱心だつた、又部下には懇切公平で活模範を示した、從つて班員の信賴が天下に汗と油にまみれて半裸體を機關部に入り作業をつゞけたその姿は今なほ髣髴としてゐる、戰死の前日などは反攻復擊に搭乘員は疲勞し皆休養したのに准尉だけは機上射手として只管整備に沒頭し遲く黃昏となつて兵舍に歸つて來た、最後の日も離陸直前まで擔當機の整備をつゞけてゐたが終了せぬを遺憾として同僚に後をわざわざ依賴して機上の人となつたのである、さうした一面極めて明朗で禁酒禁煙の持論も周圍の狀況が孤立を許さなくなる酒席などでは、忽ち辨慶顏となる愛嬌があつて人氣者で通つてゐた、勇躍出動するや惡條件の下に高射砲彈を冒し優勢な敵戰鬪機と鬪ひ爆擊行實に卅餘回に及んだことに愛機が火焰に包まれた中になほ喰ひ下る敵と最後まで鬪ひ左手に銃を握り右手を大きく打振りつゝ戰友に訣別を告げたその最期は「散る時が浮ぶ時なり蓮の花」何といふ天晴れな武人ぶりであつたらう、九州武士らしく率直淡白な氣性を思ひかくして實に哀悼に堪へぬものがある

伍長　平林四郎

當准尉とは同じ下士官で半歲以上も居つて世話になりましたが本當に堅く眞面目な人でした、作業については非常に熱心で誰一人として感心しない人はありませんでした、室に居ても常に機關學の勉强ばかりして機關學は非常に熱心に教へて下さいました、出動中も家には毎月送金するとかで非常な親孝行な話を聞かして貰ひました、氣質は非常に眞面目な嚴格な人で俺は決して死なぬと何時も云つて居られたので今でも戰死されたとは思はれません

上等兵　池澤正雄

ノモンハン事件に名譽の戰死を遂げられた米田准尉の英靈に對して哀悼の意を表して居ります、中隊創立以來死生を同じくすること一星霜、責任觀念は旺盛で軍紀は飽くまで嚴正、酒の匂ひを嗅いでも赤くなるやうな性質で戰死された前日は炎天燒くが如き中で夢中で作業されて生憎湯茶がなかつたのでブドー酒をコップに二、三杯飲まされて天幕の中で寢てしまつたほどです、あの時が酒の飲み納めで到頭護國の鬼となられたのは口惜しくて堪りません

一等兵　扇橋春三

眞面目で正直な當准尉殿はこの二語につきる方でありました、整備になると全く狂人のやうに魂を打ち込んで從事しコツコツと働く一方能く部下を可愛いがり、最期の日も仕事を少し手傳ふといはれて朝食も攝らず航空服を一摑みにして飛んで行かれました、自爆を知つてがつかりしました、准尉殿の飯盒が淋しく飛行機の傍らに殘つてゐるのも悲しい極みです

酬はれぬ努力　繃帶に罪あり

捕へて見れば擬裝犯人？

三笠町事件　搜查陣の活劇

三笠町殺人强盜事件の搜査本部では係員一同連日の心勞にもめげず着々搜査範圍を縮小しつゝあるが、吾こそ新京國都を騷がした兇惡なる犯人を檢擧して一日も早く國都の治安を確保せばやと

▽意氣△　物凄く張り切つてゐる最中九日午後五時半西四道街義興隆飯店（三流滿人飲食店）で頭部を繃帶した一滿人が粟饅頭を食してゐると云ふ情報を聞き込んだ四道街擔當の自由見込班がソレッとばかり同飯店に驅けつけると件の滿人は既に立去つた後で店主について詳細取調べを行つた結果該滿人は兇行犯人と風貌も類似し加ふるに頭部に繃帶をしてゐる點が符合してゐるところから被害者の劉登瀛に天秤棒で强打されたため

▽裂傷△　を負つた犯人が密かに醫師の治療を受け共犯三名と個々の行動をとり搜查網を潛つてゐるものと推定される點があり活氣づいた搜查陣は附近の醫師を再檢索の結果西四道街三春醫院で八日午後三時頃中興客店主の保護のもとに前額部の打撲傷を治療したことが判り更に中興客店主につき嚴重調查したところ店主の親戚に當る小双城堡居住農業劉成武（三七）でこの打撲傷は七日小双城堡から高梁稈を荷馬車に積み來京した際交通事故を起し負傷したものと判明、意氣込んだも束の間、零下三十度の

▽酷寒△　を衝いて驅け廻つた捕物陣の苦勞損は笑へぬ一シーンを描き出した

潛る三犯人を檢索

舊正を間近に控へて當局では四人組强盜犯人逮捕に躍起となつてゐるが、その後指令、見込の二方針の下に八方に活動したが未だに確たる收穫はなく、搜查本部では九日午後八時から十一時迄の三時間に亘つて主要刑事を本部に集め種々の報告に接した結果、諸種の狀況から犯人は市內或は近郊に未だ潛伏してゐるものとの見込みをつけ既定の搜查方針に變更を加へず嚴寒三十餘度の中を涙ぐましき活躍を續行することになつた

三笠町事件に　防犯協會から　弔慰金と最高表彰

防犯協會では十日午前十一時から首都警察廳副總監室に於て田村副總監より四人組拳銃强盜事件發生當時兇彈に殪れた三笠町八ノ二亘昌源主劉登弟（二八）さんに弔慰金と勇敢に賊と鬪ひうち一名を斃した店主の弟登科さん（二三）に對し警民協力の功績顯著なるものとして最高表彰を行ふこととなつた

冬季の體育研究會

新京敷島高等女學校では十八、十九、二十日の三日間全滿女學校より選拔の體育關係教員三十名參集し冬期體育研究會を開催諸般の冬期スポーツ方面の研究協議を行ふ筈で又二十日には同様數學研究會が開催される

訪日鑛業　視察團派遣

滿洲鑛業協會では滿洲鑛業事情の紹介と併せて日滿兩國業者の親善を圖るため訪日鑛業視察團を派遣することになつた、一行は二月三日新京驛發約一ヶ月の豫定で日本各地を視察し東京、名古屋で懇談會、大阪で座談會を開催する外各地で滿洲鑛業事情紹介の講演會を開くことになつてゐる、團員は左の如くである

▲滿洲鑛發理事長竹內德亥▲滿業石炭部長永積純次郎▲滿炭理事棧間逸雄▲東邊道開發取締役中島鍋吉▲本溪湖煤鐵理事山本覺三郎▲滿洲鑛山取締役木村兼孝▲滿洲採金常務理事小須田常三郎▲日滿商事常務理事竹內德三郎▲營城子炭礦常務取締役岡田榮太郎▲產業部鑛山司技正關景森

四十七笑士の討入り

國防第一線へ演藝慰問隊

國防の第一線酷寒の曠野に正義の干戈を執る在滿皇軍各部隊將兵に本格的な爆笑慰問演藝隊を送らうと企畫中であつた帝都キネマの山田禮水氏は東京、その他で打合せを終へ九日朝のぞみで歸京したが、同氏の斡旋で內地から浪曲、漫才、奇術、曲藝、レビュー、舞踊等各方面の一流技藝家がその數もうれしい四十七名集められ十七日神戶出帆の熱河丸で渡滿することゝなつた一行は廿日大連着、廿一日早朝新京入りし廿二、三の兩日在京部隊を慰問のゝち△第一班＝京山孤舟外七名△第二班＝藤原隆一郎外七名△第三班＝京山圓躍外六名△第四班＝三遊亭圓藏外七名△第五班＝小山K・O外七名△第六班＝若松家正蝶外七名にわかれ、約半歲の豫定で二十四日全滿各地の第一線へ一齊に出發するが今回の慰問隊は謂はゞ關東軍の直轄編成であるだけに從來かうした慰問團の足のとゞかなかつた僻陬の地にも足をのばすことゝなり、前線將兵へ何よりの贈物として成果を期待されてゐる、監督格の山田氏は語る

何しろ藝人の拂底時代ですから四十七名の演員を募集するには相當骨が折れましたが、出發の準備もすつかり出來てこんな嬉しいことはありません兵隊さん達にも滿足して貰へると思ひます、尙ほ近く大規模な國策型の滿洲演藝協會が設立される豫定なので、いづれこの演員一同はその專屬になるでせう

感冒に赤信號

今年は急性肺炎が流行か

滿鐵醫院內科の豫診

荒れ出したし　大陸名物

遂に超えた零下三十度線、愈よ本格的な嚴寒期の到來と共に大陸の嫌な名物「風邪」がまたまた暴れ始めたしかも今年はまだ急性肺炎が例年より多いといふ赤信號が出た、これは例年にない暖冬續きの揚句、がらりと酷寒を迎へた爲めでまさか低温生活の逆效果とは思へないが滿鐵新京醫院では連日急性肺炎患者の來診が三、四人を下らず市立病院でも同様の傾向をみせてゐるといふから一般の感冒患者は相當多數に上るものと見られる、滿鐵醫院內科當局の話を聽くと

この冬は一般に比べて急性肺炎の流行期がいつもより少し早く始まり一日三人四人の患者が來院しますが少し多すぎるやうに思へます、しかもまた頂上期には達してゐませんから二月上旬までにはまだく增加するものと思はれます、咽喉その他を冒される普通の感冒も相當ありますが、これは室內濕度と外氣の差が甚しく且つ煤煙等で濁つてゐる大陸には避け難い現象でせう、流感による肺炎が多く見られるのは昨年と一寸傾向を異にしてゐますが、流感そのものの總數から見ればこれだけは今のところ平年並みを一寸下つてゐると思ひます

武德會支所　首警に移る

中央通署では從來同署內に置いてゐた武德會滿洲支部新京支所を今回斯界發展のために首都警察廳に移すこととなり九日午前これが諸事務一切の引繼ぎを了した從つて支所長には新たに副總監田村仙定氏が就任した

演會を開催、日大講師柏木軍治氏（ひのもと社長）の「勇ましき家庭生活」の講演をきくこととなつた、尙柏木講師は十二日朝のぞみで入京する

紀元の佳節に日本精神を昂揚

敷島高女生の記念催し

新京敷島高等女學校では來る二月十一日紀元節當日、皇紀二千六百年を奉讃し左記記念行事を催すことゝなつた

生徒達が冬季休暇の宿題として課せられた「二千六百年を迎へて」と題する感想文中より優秀作品を選拔、これを集錄、小冊子として發行、また當日は生徒達が演員となつて歷史劇を開演、大いに日本精神の昂揚を圖る

その他、琴、三味線、琵琶等の日本古來の音樂の演奏會も開催する豫定で目下生徒中の趣味家が猛練習を續けてゐる

首警の寒稽古

首都警察寒稽古第一日は九日午後四時から田村副總監、中央通署館本警務科長より二場の訓示があつて後武道精神の鍛錬に猛稽古を展開した

騰勢時代に嬉しい朗報！

一叺三十錢値下げ

お米の小賣價格決る

昨年十二月廿六日附を以て糧穀會社より米の卸賣價格の通牒を受けた新京米配給組合では米穀管理法第十七條により、配給組合に於て新京地區に於ける米の公定小賣價格を決定すべく舊臘より手數料其の他諸掛を加算審議中であつたがこの程決定市の認可を得べく八日市公署實業科に提示したが、市當局では今回提示された小賣價格の適正なる事を認め九日附を以て新京地區に於ける米の公定小賣價格を次の如く決定した

無砂米四五キログラム（一叺）

上　十五圓四十五錢
中　十五圓
並　十四圓十錢

今回決定された米の公定價格は從來の小賣價格に比較し一叺三十錢安になつて居り市民もこれから安い米が食べられる事になつた、右の公定小賣價格決定に付き牧山實業科長は語る

今回決定された米の公定小賣價格は上記の通りであるが、これが決定に付ては小賣商の手數料及び組合費等は最低程度に切詰め從つて他都市に比して安値である事は言を俟つまでもなく適正なる小賣價格であると信ずる

〝海の勇士〟を追慕

故光井二等兵曹の告別式に

村井輔佐官熱涙の弔辭

新京陸軍病院で急逝した新京日本海軍武官府故光井道雄二等兵曹の告別式は九日午後二時から武官府兵舍に於て嚴かに執行された、式場は駐滿海軍武官、大使館、海友會、有終會、特別市公署、滿鐵武道會、中銀、興銀其他日滿各機關から贈られた花環で埋められ桑折武官以下武官府部員、關東軍、大使館、滿洲國在京部隊、在鄉軍人會、岩坂海友會長、丸山有終會代表、國防代表、市民代表をはじめ各機關代表者參列、僧侶の讀經裡に告別式を行ひ幹事村井輔佐官の感涙ともに降る弔辭に故人を讃へ各參列代表者それぞれ燒香をなし冥福を祈つて嚴肅裡に式を閉ぢた

故光井二等兵曹は海軍入隊以來拔群の成績をあげ昨年十一月新京西公園內潭月池にて溺死せんとする少年を結氷を割つて池中に飛び込み抱きあげた美談の主であり、同僚の信賴も厚く長逝を痛惜されてゐる

遺骨は十二日西廣場滿鐵俱樂部でお通夜ののち十三日故國に寂なき歸還をなす豫定である

ひのもと社の時局講演會

ひのもと社新京支部では天理教々師會新京支部と共催下に十三日午後一時から中央通國防館に於て時局講

林芙美子女史　多の滿洲を題材に執筆のため渡滿の途にある林芙美子女史は十日午後九時四十五分着京の豫定

空巢に二年

法院初公判

新京地方法院の新春初公判は九日午後一時から第九號法廷で開始された

一、昨春以來滿鐵沿線を荒し廻つた前科四犯の箱乘り專門のスリ佐賀縣生れ住所不定田中嘉藤次（四一）にかゝる竊盜事件公判は高島審判長係りで審理が進められてゐたが中村檢察官から徒刑六年の重刑が求められた

二、市內室町三ノ三九大株店上野修司方で六百圓の竊盜を働いたほか市內各所で十五件の空巢を働いてゐた與様なかせの空巢犯朝鮮咸鏡北道生れ前科二犯金工浩（二八）に對し木暮檢察官から徒刑二年の求刑があつた

西五馬路小火

九日午後一時ごろ西七馬路領事館西側山村疊店から發火し天井を焦しただけで大事に至らず鎭火した原因は店內で焚いた藥灰の不始末から發火したもので損害僅少

七分搗

五十年來裸體體操を缺かしたことのない大村滿鐵總裁は六十九歲の春を迎へたがカクシャク壯者を凌ぐ健康の保持者である▼その總裁に健康の秘訣を尋ねると言下に「君、酒をやめ給へ」と仰言る、そして「わしは酒を飲むほど時間の餘裕を持たぬ、時間をつぶしてまで酒を飲まうとは思はぬ」と附け加へた▼タイムイズマネーの金言は大村さんの金言でもある

天氣と氣溫

けふの天氣　西寄りの風晴れたり曇つたり
きのふの氣溫　最高零下十七度五　最低零下三十度二

淺春胡同【三〇】

工　清定

白崎海紀（繪）

夜光杯（5）

聲の主は西口だつた。

在郷軍人服に交通整理班の腕章をした西口が、蒼白な顔を昂奮にかくかく震はせ、窓硝子を隔てて、千也子を呼び出さうとしてゐたのである。

「まあ、どうしたの？兄さん。」

憑かれたやうに起ち上りかけた千也子も、つひ、おろおろ聲を出した。

「な、何でもいいから、一寸、ここまで出て來てくれ急ぐんだ！」

居たたまらないやうな焦躁と緊張を、兄の顔色に讀んだ千也子は、卓を圍んでゐるみんなの顔を見廻した。

「あれが兄貴かい。外は寒いよ。呼込んだらいいぢやないか。」

哲也が聲をかけた。

「でも……。」

千也子は澁つて見せたが

黒田が網遠に窓際へ歩み寄つた。

「こちらへはいつたら、いいぢやないですか。みんな氣心の合つた連中ばかりだし、何なら、俺たち外へ控へてもいいですよ。さ。」

「……。」

ぶつきら棒にだまつてはいつては來ても、その座の空氣に馴染めないでゐる兄を寛がせようと、千也子がみんなを紹介した。

「兄さん、こちら、お父さんがこの間話してらした村崎さん、それからそのお友達の黒田さん、お隣は内地の方なのよ。」

西口は、だが、ぺこんと一度頭を下げて、ぷいと横を向いたきりである。その様子を見て、哲也が氣輕に話しかけた。

「話しにくいんなら僕たち外さうぢやないか黒田！」

しかし西口の右腰のポケットから、はみ出してゐる紙幣の束を、逸早く見てしまつた黒田は、聞えぬ振をして動かうともしなかつた。

「いいぢやないですか。西口君といつたね。俺は今夜召集令を受けた身だし村崎にしたつて、萬更、縁のない男ぢやないし、この山崎さんは、いはば通りすがりの旅の人だしするから…。」

召集令――と聞いて、にはかに改まつて來た西口もやはり、口をもぐもぐさせてゐるばかりである。

「まあ、氣にかかると言へば言へるのは、この百合つぺ位だ！きりきり退散するんだ！」

「いやよ、あたしだつて、千ちやんの朋友といふ縁があるのよ。憚りさま。」

「でも、女に聞かれちやどうも……。」

「それ、攌み出すぞ、百合つぺ。」

「まあ、痛だわね。」

百合子がぶつぶつ言ひながら、カウンタアの方へ引上げていつた。

「あ、俺たちからも約束しておくがね。君の話の内容に對しては、一切、新聞記者としての眼も耳も働かさないといふことを。」

漸く、用心深く四邊を見廻して、ポケットから百圓紙幣の束を取出した西口の右手は、小刻みにふるへてゐた。

「まあ、兄さん！」

「ほう、こりや……。」

――千也子と哲也の聲が同時に迸り出た。

さすがに山崎と黒田は、一言も發せずに西口をおつと見つめた。

「一萬圓あるんですぞ、これで！」

西口はべそをかきさうな顔をした。●

列車發着表

大連方面行

行先	時刻
大連行	前二時三十分
奉天行	六時廿五分
釜山行	八時
奉天行	八時卅五分
大連行	九時三十分
營口行	十時三十分
四平街行	十二時三十分
奉天行	後一時五分
大連行	一時四十分
大連行	二時三十分
大連行	三時廿五分
四平街行	四時五十分
釜山行	六時五十分
四平街行	七時四十分
大連行	九時四十分
大連行	十一時十三分
奉天行	十一時三十分

哈爾濱方面行

行先	時刻
哈爾濱行	前三時四十二分
德惠行	五時十五分
哈爾濱行	六時三十分
哈爾濱行	八時十分
哈爾濱行	九時
哈爾濱行	後十二時五十三分
哈爾濱行	三時十五分
哈爾濱行	五時三十分
德惠行	七時十分
哈爾濱行	十時卅五分
牡丹江行	十二時四十五分

圖們方面行

行先	時刻
吉林行	前七時五分
羅津行	八時卅五分
圖們行	九時四十五分
吉林行	後一時
牡丹江行	三時二十分
吉林行	七時廿五分
清津行	十時五分

白城子方面行

行先	時刻
白城子行	前八時廿五分
白城子行	十時五十五分
前郭旗行	後五時三十分

大連方面より

發	時刻
大連發	前三時卅二分
大連發	六時十八分
奉天發	七時四十五分
大連發	八時
四平街發	八時四十六分
四平街發	九時四十分
四平街發	十時卅二分
釜山發	十二時四十三分
奉天發	後十二時三十分
大連發	三時
大連發	四時二十分
大連發	五時二十分
營口發	六時四十八分
大連發	八時二十分
奉天發	九時廿五分
釜山發	九時四十五分
奉天發	十一時三十分

哈爾濱方面より

發	時刻
德惠發	前零時三十分
哈爾濱發	二時二十分
牡丹江發	六時五十三分
哈爾濱發	前七時四十分
德惠發	十二時三十分
哈爾濱發	後十二時五十分
哈爾濱發	一時三十分
哈爾濱發	三時十分
哈爾濱發	六時四十分
哈爾濱發	九時三十分
哈爾濱發	十二時三分

圖們方面より

發	時刻
清津發	前七時五十三分
吉林發	十二時廿四分
牡丹江發	後二時十分
吉林發	五時廿一分
圖們發	八時四十分
羅津發	九時三十分
吉林發	十一時十五分

白城子方面より

發	時刻
白城子發	十一時一分
前郭旗發	後六時卅二分
白城子發	九時五分

大阪商船出帆　門司、神戸行

船名	日
うらる丸	一月十二日
黒龍丸	一月十三日
扶桑丸	一月十五日
吉林丸	一月十七日
うすりい丸	一月十八日
鴨綠丸	一月二十日
熱河丸	一月廿二日

（午前十一時大連出帆）事務所＝大連、奉天、新京、哈爾濱、譯とビューロー で連絡切符發賣